



2022年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年5月13日

上場会社名 株式会社山口フィナンシャルグループ
 コード番号 8418 URL <https://www.ymfg.co.jp> 上場取引所 東
 代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 棕梨 敬介
 問合せ先責任者 (役職名) 総合企画部主計室長 (氏名) 濱 謙太郎 TEL 083-223-5511
 定時株主総会開催予定日 2022年6月24日 配当支払開始予定日 2022年6月27日
 有価証券報告書提出予定日 2022年6月27日 特定取引勘定設置の有無 有
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期の連結業績 (2021年4月1日～2022年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期	147,016	△19.8	△7,635	—	△13,005	—
2021年3月期	183,255	4.5	36,965	1.0	24,957	△1.7

(注) 包括利益 2022年3月期 △31,335百万円 (—%) 2021年3月期 61,533百万円 (—%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	経常収益 経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2022年3月期	△53.29	—	△2.0	△0.1	△5.2
2021年3月期	99.63	99.59	3.8	0.3	20.2

(参考) 持分法投資損益 2022年3月期 △5百万円 2021年3月期 △6百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期	12,182,662	636,344	5.2	2,652.26
2021年3月期	11,993,722	681,139	5.6	2,729.94

(参考) 自己資本 2022年3月期 629,879百万円 2021年3月期 674,794百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2022年3月期	△77,132	461,973	△13,202	2,151,826
2021年3月期	1,119,300	△292,739	8,831	1,780,179

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2021年3月期	—	13.00	—	13.00	26.00	6,509	26.1	1.0
2022年3月期	—	14.00	—	14.00	28.00	6,810	—	1.0
2023年3月期(予想)	—	15.00	—	16.00	31.00		43.3	

3. 2023年3月期の連結業績予想 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	14,000	△13.2	10,000	△17.7	42.11
通期	25,000	—	17,000	—	71.58

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
 ② ①以外の会計方針の変更：無
 ③ 会計上の見積りの変更：有
 ④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料P.13「3. 連結財務諸表及び主な注記(6) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示(会計方針の変更)、(会計上の見積りの変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2022年3月期	264,353,616株	2021年3月期	264,353,616株
2022年3月期	26,865,558株	2021年3月期	17,171,132株
2022年3月期	244,077,267株	2021年3月期	250,496,166株

(参考) 個別業績の概要

2022年3月期の個別業績(2021年4月1日~2022年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期	12,451	△2.0	2,553	△10.2	1,891	△25.7	△868	-
2021年3月期	12,706	△12.4	2,844	△46.9	2,547	△53.5	2,268	△58.0

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期	△3.56	-
2021年3月期	9.06	9.05

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期	461,819	371,022	80.3	1,561.93
2021年3月期	465,079	384,901	82.7	1,556.68

(参考) 自己資本 2022年3月期 370,940百万円 2021年3月期 384,784百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- ・当頁の「個別業績の概要」は、山口フィナンシャルグループ単体の業績の概要を記載しており、各子銀行の業績の概要については、山口銀行は添付資料P.15、もみじ銀行は添付資料P.22、北九州銀行は添付資料P.29に参考資料として掲載しております。
- ・決算補足説明資料は、決算短信に「2022年3月期 決算説明資料」として添付しております。
- ・当社は、2022年5月30日(月)に機関投資家・アナリスト向けに決算説明会を開催する予定です。
この決算説明会で配布する資料については、開催後、速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績	P. 2
(1) 経営成績に関する概況	P. 2
(2) 財政状態に関する概況	P. 3
(3) 今後の見通し	P. 4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	P. 4
3. 連結財務諸表及び主な注記	P. 5
(1) 連結貸借対照表	P. 5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	P. 7
連結損益計算書	P. 7
連結包括利益計算書	P. 8
(3) 連結株主資本等変動計算書	P. 9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	P. 11
(5) 継続企業の前提に関する注記	P. 13
(6) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 13
(7) 連結財務諸表に関する注記事項	P. 13
(セグメント情報)	P. 13
(1株当たり情報)	P. 14
(重要な後発事象)	P. 14
(ご参考) 個別業績の概要 山口銀行	P. 15
(ご参考) 個別業績の概要 もみじ銀行	P. 22
(ご参考) 個別業績の概要 北九州銀行	P. 29

2022年3月期 決算説明資料

1. 経営成績

(1) 経営成績に関する概況

当期におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の長期化により厳しい状況が続きましたが、ワクチン接種促進や各種政策効果及び海外経済の改善に伴い、持ち直しの動きがみられました。しかし、年後半には新たな変異株の発生、ロシアのウクライナ侵攻による原材料価格の高騰や金融資本市場の変動などの影響により、全体的に足踏み状態となりました。

地元経済においても、新型コロナウイルス感染症拡大の長期化による厳しい状況が続きましたが、化学産業の生産が高水準で推移し、自動車産業は部品の供給体制の影響を受けつつも、年後半に改善の動きがみられました。また、個人消費においても持ち直すなど、全体として回復傾向にありました。

こうした中で、地域金融機関は、「地方創生」の観点から、地域経済発展への貢献という使命を果たすべく、財務体質及び収益力の強化とともに、資金供給の一層の円滑化や金融サービスの更なる充実が強く要請されております。

このような金融経済環境の中、当社グループは当社株主やお取引先の皆さまのご支援のもと、役職員一丸となって経営基盤の拡充と業績の伸展、地域貢献に努めてまいりました。

2019年度よりスタートした中期経営計画「YMF G 中期経営計画2019」の最終年度として、計画の実現に向けて邁進するとともに、2021年12月には、グループ役職員一同の力を結集して企業価値を高め、更なる地域価値向上に資する企業グループを目指すため、「使命・存在意義（パーパス）」・「将来のあるべき姿（ビジョン）」・「グループサステナビリティ方針」の策定、「マテリアリティ」の特定をいたしました。

- ・「使命・存在意義（パーパス）」の策定
⇒地域の豊かな未来を共創する
- ・「将来のあるべき姿（ビジョン）」の策定
⇒地域に選ばれ、地域の信頼に応える、地域価値向上企業グループ
- ・「グループサステナビリティ方針」の策定
⇒私たちは、地域の皆さまと共に歩み、共に成長するため、様々な事業活動を通じて、多様な課題の解決に取り組む、地域の価値向上を実践していくことにより、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。
- ・「マテリアリティ」の特定
⇒持続可能な社会の実現に貢献するため、12項目の「マテリアリティ」を特定いたしました。

「使命・存在意義（パーパス）」等に基づく事業活動を通じて、グループ一体で地域の発展と未来づくりに邁進するため、2022年度よりスタートする中期経営計画を見据え、「有価証券ポートフォリオの再構築」「新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受けたお客さまに対する抜本的な事業再生の推進」等を目的として、これらに伴う損失を計上したことから、当期の当社グループ連結決算において、親会社株主に帰属する当期純損失13,005百万円を計上しております。

- ・有価証券ポートフォリオの再構築
昨今の地政学的リスクの高まりや世界的なインフレによる金融政策の正常化が加速することを踏まえ、有価証券ポートフォリオを再構築し、有価証券運用における安定的な収益構造への転換を進めるため、含み損を抱える外国債券や株式投信を中心に圧縮しております。
- ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受けたお客さまに対する抜本的な事業再生の推進
グループ内のコンサル・ファンド機能・サービサーを有する当社グループの強みを最大限活用し、より円滑かつ迅速な抜本的な事業再生を強力に推進するため、今後過剰債務や資源・エネルギー価格の高騰等の影響を受ける可能性のあるお客さまに対して、地域経済への影響も考慮し、追加的な引当を行うとともに、新型コロナウイルス感染症拡大の長期化により不確実性が高まっている業種に対して、予防的な引当を行っております。
- ・株式会社保険ひろばに係るのれん等の減損処理
新型コロナウイルス感染症拡大の長期化の影響により、依然として将来の不確実性が高いままとなっている現状を踏まえ、保険ひろば株式の取得時に超過収益力として算定し連結財務諸表において計上した「のれん」等を一括償却しております。

○地域共創モデルにおける取り組み

地域企業の事業承継の課題解決を目的として、2019年よりグループ3行が出資する「YMF G Search ファンド」を活用して、サーチャー（優秀な若手経営者候補）が後継者不在企業の経営者となる取り組みを行っており、これまで8名のサーチャーに投資し、5社の事業承継が実現しています。2022年2月には、事業対象地域を従来の山口県、広島県、福岡県から全国に拡大した上で、地域企業の事業承継の課題解決と事業成長支援を目的とした「地域未来共創 Search ファンド」をグループ3行と、株式会社十六銀行（岐阜県）、株式会社南都銀行（奈良県）、株式会社百十四銀行（香川県）、株式会社愛媛銀行（愛媛県）を出資者として設立いたしました。それぞれのファンド出資者と連携してその広域的なネットワークと「Search ファンド」が持つ機能を活用することで、ファンド出資者のお客さまの事業承継課題の解決と事業成長支援を実現してまいります。

2021年4月には、グループ子会社の株式会社YMキャリアが株式会社リクルートキャリアコンサルティングと再就職支援事業に関する業務提携を実施いたしました。新型コロナウイルス感染症や少子高齢化等の影響から、事業縮小や撤退等による構造改革ニーズを持つ地域企業及び、再就職を希望する求職者の増加に対して、再就職支援分野において国内シェアトップの同社と業務提携を行うことで、地域企業の人材に関する課題解決支援や求職者の雇用維持に向けた活動を強化してまいります。

2021年7月には、瀬戸内の主要産業である海事産業の更なる発展に貢献するため、シッフファイナンス業務の高度化支援ならびに海事産業事業者さまの交流促進を行う「株式会社西瀬戸マリパートナーズ」を株式会社愛媛銀行と共同で設立いたしました。

2021年8月には、グループ子会社の「にしせと地域共創債権回収株式会社(2020年12月設立)」が営業を開始いたしました。今後は、地域事業の再生を見据えたサービサー業務を開始することで、地域事業者さまの経営改善ならびに再成長を目指し、西瀬戸地域を中心とした地域経済の活性化に取り組んでまいります。

○金融モデルにおける取り組み

法人事業では、コンサルティングに根差したお客さま本位の営業を徹底するため、事業性評価を起点とした多様なソリューションの提供に努めました。

当社グループ内銀行(山口銀行・もみじ銀行・北九州銀行)では、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている事業者さまに対しては「コロナ融資」等により、円滑な資金供給支援を行うとともに、長期安定的な資金の供給及び財務基盤強化を目的として、「資本性劣後ローン」の取り組みを強化してまいりました。また、ウィズコロナ時代におけるお客さまの持続可能性を高めていくため、事業性評価活動をベースとした本業支援への取り組みを押し進めてまいりました。

リテール事業では、ライフプランニングを通じた長期伴走体制の構築に努めるとともに、店舗余剰空間の活用、非対面チャネルの拡充等による新たな顧客付加価値の創出を行ってまいりました。

国際業務では、人口減少等を要因とした国内市場の縮小を背景に海外展開を検討するものの、コロナ禍による海外への渡航や商談会への参加が困難な状況下にある事業者さまに向け、海外販路拡大の機会をご提供するため、「YMF G海外バイヤーオンライン商談会」をオンラインにて年4回開催いたしました。

こうした中、当社グループ連結の経営成績は次のとおりとなりました。

経常収益は、投資信託解約益や株式等売却益の減少を主因として、前期比362億39百万円減少して1,470億16百万円となりました。経常費用は、国債等債券売却損や株式等売却損及び貸倒引当金繰入額の増加を主因として、前期比83億63百万円増加して1,546億52百万円となりました。その結果、経常利益は前期比446億円減少して△76億35百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は前期比379億62百万円減少して△130億5百万円となりました。

なお、当社グループの連結ベースの業績においては銀行業務が大部分を占めており、銀行業務を営んでおります山口銀行、もみじ銀行及び北九州銀行の単体の2022年3月期損益は次のとおりとなりました。

(山口銀行) 投資信託解約損益や株式等関係損益の減少等により、経常利益は前期比224億13百万円減少して53億43百万円、当期純利益は前期比170億72百万円減少して27億68百万円となりました。

(もみじ銀行) 株式等関係損益の減少や与信関係費用の増加等により、経常利益は前期比173億66百万円減少して△80億46百万円、当期純利益は前期比138億83百万円減少して△65億71百万円となりました。

(北九州銀行) 株式等関係損益の減少や与信関係費用の増加等により、経常利益は前期比53億83百万円減少して18億37百万円、当期純利益は前期比50億54百万円減少して2億40百万円となりました。

(2) 財政状態に関する概況

【主要勘定の状況】

預金は、お客さまの多様化するニーズにお応えすべく商品やサービスの充実とともに、地域に根ざした着実な営業展開を進めたことなどから、譲渡性預金と合わせますと、前期末比3,230億円増加して10兆3,345億円となりました。

貸出金は、金融仲介機能を通じて地域金融機関としての責務を果たし、お取引先の信頼にお応えすべく資金需要に積極的姿勢で取り組んでまいりました結果、前期末比2,498億円増加して8兆1,439億円となりました。

有価証券は、ポートフォリオを再構築し、有価証券運用における安定的な収益構造への転換を進めるため、含み損を抱える外国債券・株式投信を中心に圧縮しました結果、前期末比4,315億円減少して1兆3,540億円となりました。

総資産は、有価証券の減少や預金の増加を背景に、預け金や貸出金が増加したこと等により、前期末比1,889億円増加して12兆1,826億円となりました。

【キャッシュ・フローの状況】

営業活動によるキャッシュ・フローは、借入金の減少を主因として、前期比1兆1,964億円減少して△771億円となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の取得による支出の減少等により、前期比7,546億円増加して4,619億円となりました。また、財務活動によるキャッシュ・フローは、劣後特約付社債の発行を行わなかったこと等から、前期比220億円減少して△132億円となりました。この結果、現金及び現金同等物の期末残高は期中3,717億円増加して2兆1,518億円となりました。

【自己資本比率の状況】

(山口フィナンシャルグループ(国際統一基準)) 連結総自己資本比率は12.65%、連結Tier1比率は11.94%、連結普通株式等Tier1比率は11.91%となりました。

(山口銀行(国際統一基準)) 単体総自己資本比率は14.59%、単体Tier1比率及び単体普通株式等Tier1比率は14.54%となりました。

(もみじ銀行(国内基準)) 単体自己資本比率は、10.13%となりました。

(北九州銀行(国内基準)) 単体自己資本比率は、10.50%となりました。

(3) 今後の見通し

今後の金融経済環境を展望しますと、ウクライナ情勢等の不透明感がみられる中で、原材料価格の高騰や金融資本市場の変動、供給面での制約等による下振れリスク、世界各国で感染が広がる新たな変異株の影響など、依然として先行きは不透明な状況が続くものとみられております。

地元経済は、人口減少や少子高齢化、事業の後継者不足等の深刻な悩みを抱えており、いかに地域の企業、産業の活性化を図り、雇用の確保と地域経済の持続性を高めていくかが課題となっており、地域金融機関が地方創生、地域経済活性化の実現に向け果たすべき役割・ご期待は大きくなっていると認識しております。

こうした環境下において、2022年度よりスタートする中期経営計画「YMF G中期経営計画2022」では、「使命・存在意義(パーパス)」である「地域の豊かな未来を共創する」を経営の基軸に、5つの重点項目(I. 地域共創サステナビリティ経営の推進、II. グループ人財の活躍推進、III. 「地域・お客さまへの提供価値最大化」に向けた探求、IV. 「事業領域拡大・収益力強化」に向けた挑戦、V. ガバナンス・内部統制強化)に取り組むことで、地域と当社グループのサステナビリティ向上に向けて、「チームYMF G」として地域やお客さま本位の事業活動に邁進してまいります。「YMF G中期経営計画2022」を着実に実行することにより、2023年3月期の当社グループ連結では、経常利益250億円、親会社株主に帰属する当期純利益170億円を予想しております。

また、当社グループは、2021年11月30日付「改善策の策定に関するお知らせ」にて公表いたしましたとおり、当社グループが健全な業務運営を行っていくための経営基盤となるガバナンス、内部統制、企業風土、地方創生の4つの視点から当社グループにおける現状の課題の洗い出しを行い、その上で課題に応じた改善策を策定しております。今後この改善策を確実に実施・運用することで、企業グループとして安定的で実効性の高いコーポレート・ガバナンス体制を構築し、これまで以上にグループ一丸となって、地域社会・経済の活性化と当社グループの成長の実現や信頼の回復に向けて邁進してまいります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRS(国際財務報告基準)の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当連結会計年度 (2022年3月31日)
資産の部		
現金預け金	1,807,659	2,175,913
コールローン及び買入手形	9,188	31,713
買入金銭債権	4,555	5,442
特定取引資産	1,980	3,101
金銭の信託	35,093	35,059
有価証券	1,785,562	1,354,033
貸出金	7,894,126	8,143,997
外国為替	22,408	30,041
リース債権及びリース投資資産	20,320	19,698
その他資産	285,229	288,261
有形固定資産	88,789	83,132
建物	20,546	19,695
土地	59,246	54,304
リース資産	122	107
建設仮勘定	358	212
その他の有形固定資産	8,515	8,811
無形固定資産	9,796	6,991
ソフトウェア	6,721	5,689
のれん	2,339	412
リース資産	8	—
その他の無形固定資産	726	889
退職給付に係る資産	59,606	32,727
繰延税金資産	3,253	3,513
支払承諾見返	39,494	50,382
貸倒引当金	△73,344	△81,348
資産の部合計	11,993,722	12,182,662

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当連結会計年度 (2022年3月31日)
負債の部		
預金	9,607,290	9,931,230
譲渡性預金	404,284	403,327
コールマネー及び売渡手形	167,152	78,078
債券貸借取引受入担保金	326,414	314,958
特定取引負債	748	1,379
借入金	638,352	626,546
外国為替	193	171
社債	20,000	20,000
その他負債	89,659	102,981
賞与引当金	2,851	2,878
退職給付に係る負債	2,789	2,652
役員退職慰労引当金	293	287
利息返還損失引当金	43	18
睡眠預金払戻損失引当金	708	530
ポイント引当金	70	83
役員株式給付引当金	434	488
特別法上の引当金	16	17
繰延税金負債	1,498	1,421
再評価に係る繰延税金負債	10,284	8,883
支払承諾	39,494	50,382
負債の部合計	11,312,583	11,546,318
純資産の部		
資本金	50,000	50,000
資本剰余金	58,654	58,648
利益剰余金	528,085	511,253
自己株式	△18,649	△25,045
株主資本合計	618,091	594,855
その他有価証券評価差額金	19,477	8,171
繰延ヘッジ損益	1,480	4,749
土地再評価差額金	23,192	20,001
退職給付に係る調整累計額	12,553	2,101
その他の包括利益累計額合計	56,702	35,023
新株予約権	117	81
非支配株主持分	6,228	6,382
純資産の部合計	681,139	636,344
負債及び純資産の部合計	11,993,722	12,182,662

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
経常収益	183,255	147,016
資金運用収益	107,432	92,239
貸出金利息	69,188	67,496
有価証券利息配当金	37,395	22,546
コールローン利息及び買入手形利息	16	102
預け金利息	770	2,042
その他の受入利息	61	50
信託報酬	0	0
役務取引等収益	25,388	26,569
特定取引収益	1,924	1,752
その他業務収益	27,094	20,108
その他経常収益	21,414	6,347
償却債権取立益	9	9
その他の経常収益	21,404	6,337
経常費用	146,289	154,652
資金調達費用	5,845	5,464
預金利息	2,241	1,579
譲渡性預金利息	32	14
コールマネー利息及び売渡手形利息	501	299
債券貸借取引支払利息	357	381
借用金利息	86	66
社債利息	81	158
その他の支払利息	2,545	2,965
役務取引等費用	9,576	9,561
その他業務費用	50,894	47,785
営業経費	64,540	60,562
その他経常費用	15,431	31,278
貸倒引当金繰入額	8,964	22,047
その他の経常費用	6,466	9,231
経常利益又は経常損失(△)	36,965	△7,635
特別利益	2,249	9,274
固定資産処分益	2,237	180
金融商品取引責任準備金取崩額	10	—
移転補償金	1	—
退職給付信託返還益	—	9,094
特別損失	2,420	7,142
固定資産処分損	1,504	269
減損損失	381	5,631
退職給付制度改定損	—	1,241
債務保証損失	535	—
金融商品取引責任準備金繰入額	—	0
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	36,795	△5,503
法人税、住民税及び事業税	11,655	940
法人税等調整額	130	6,431
法人税等合計	11,785	7,372
当期純利益又は当期純損失(△)	25,009	△12,876
非支配株主に帰属する当期純利益	52	129
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	24,957	△13,005

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)	25,009	△12,876
その他の包括利益	36,523	△18,459
その他有価証券評価差額金	9,810	△11,277
繰延ヘッジ損益	12,137	3,269
退職給付に係る調整額	14,575	△10,451
包括利益	61,533	△31,335
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	61,458	△31,492
非支配株主に係る包括利益	74	157

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	50,000	58,655	508,211	△14,320	602,546
当期変動額					
剰余金の配当			△6,346		△6,346
親会社株主に帰属する 当期純利益			24,957		24,957
自己株式の取得				△5,000	△5,000
自己株式の処分		△1		672	671
土地再評価差額金の取崩			1,263		1,263
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△1	19,874	△4,328	15,544
当期末残高	50,000	58,654	528,085	△18,649	618,091

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配 株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	退職給付に 係る調整 累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	9,688	△10,657	24,455	△2,021	21,464	127	6,106	630,244
当期変動額								
剰余金の配当								△6,346
親会社株主に帰属する 当期純利益								24,957
自己株式の取得								△5,000
自己株式の処分								671
土地再評価差額金の取崩								1,263
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	9,788	12,137	△1,263	14,575	35,237	△9	121	35,349
当期変動額合計	9,788	12,137	△1,263	14,575	35,237	△9	121	50,894
当期末残高	19,477	1,480	23,192	12,553	56,702	117	6,228	681,139

当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	50,000	58,654	528,085	△18,649	618,091
会計方針の変更による累積的影響額			△318		△318
会計方針の変更を反映した当期首残高	50,000	58,654	527,767	△18,649	617,772
当期変動額					
剰余金の配当			△6,699		△6,699
親会社株主に帰属する当期純損失 (△)			△13,005		△13,005
自己株式の取得				△6,501	△6,501
自己株式の処分		△6		104	98
土地再評価差額金の取崩			3,191		3,191
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	△6	△16,513	△6,396	△22,916
当期末残高	50,000	58,648	511,253	△25,045	594,855

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	19,477	1,480	23,192	12,553	56,702	117	6,228	681,139
会計方針の変更による累積的影響額								△318
会計方針の変更を反映した当期首残高	19,477	1,480	23,192	12,553	56,702	117	6,228	680,820
当期変動額								
剰余金の配当								△6,699
親会社株主に帰属する当期純損失 (△)								△13,005
自己株式の取得								△6,501
自己株式の処分								98
土地再評価差額金の取崩								3,191
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△11,305	3,269	△3,191	△10,451	△21,678	△35	154	△21,559
当期変動額合計	△11,305	3,269	△3,191	△10,451	△21,678	△35	154	△44,476
当期末残高	8,171	4,749	20,001	2,101	35,023	81	6,382	636,344

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	36,795	△5,503
減価償却費	5,787	5,400
減損損失	381	5,631
のれん償却額	377	400
持分法による投資損益(△は益)	6	5
貸倒引当金の増減(△)	7,541	8,004
賞与引当金の増減額(△は減少)	86	26
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△24,565	26,878
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△1,140	△137
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△0	△6
役員株式給付引当金の増減額(△は減少)	45	54
利息返還損失引当金の増減額(△は減少)	33	△24
睡眠預金払戻損失引当金の増減(△)	△320	△177
ポイント引当金の増減額(△は減少)	0	12
特別法上の引当金の増減額(△は減少)	△10	0
資金運用収益	△107,432	△92,239
資金調達費用	5,845	5,464
有価証券関係損益(△)	8,439	34,738
金銭の信託の運用損益(△は運用益)	3,680	△244
為替差損益(△は益)	△9,934	△18,785
固定資産処分損益(△は益)	△733	89
特定取引資産の純増(△)減	△438	△1,120
特定取引負債の純増減(△)	6	630
貸出金の純増(△)減	△241,500	△249,871
預金の純増減(△)	600,731	323,939
譲渡性預金の純増減(△)	△115,091	△956
借入金(劣後特約付借入金を除く)の純増減(△)	610,353	△11,806
預け金(日銀預け金を除く)の純増(△)減	△486	3,391
コールローン等の純増(△)減	△7,169	△23,411
コールマネー等の純増減(△)	75,160	△89,074
債券貸借取引受入担保金の純増減(△)	164,948	△11,456
外国為替(資産)の純増(△)減	△1,715	△7,632
外国為替(負債)の純増減(△)	△3	△21
リース債権及びリース投資資産の純増(△)減	△557	621
退職給付信託返還損益(△は益)	—	△9,094
退職給付制度改定損益(△は益)	—	1,241
資金運用による収入	82,400	81,233
資金調達による支出	△6,667	△5,614
その他	48,672	△40,471
小計	1,133,526	△69,883
法人税等の支払額	△14,227	△9,095
法人税等の還付額	2	1,846
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,119,300	△77,132

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△2,623,555	△2,107,076
有価証券の売却による収入	2,286,069	2,534,143
有価証券の償還による収入	60,668	35,223
金銭の信託の増加による支出	△49,940	△8,509
金銭の信託の減少による収入	37,130	8,970
有形固定資産の取得による支出	△1,665	△1,515
有形固定資産の売却による収入	753	2,740
無形固定資産の取得による支出	△2,202	△1,991
持分法適用関連会社株式の取得による支出	—	△9
投資活動によるキャッシュ・フロー	△292,739	461,973
財務活動によるキャッシュ・フロー		
劣後特約付社債の発行による収入	19,884	—
配当金の支払額	△6,346	△6,699
非支配株主への配当金の支払額	△2	△2
自己株式の取得による支出	△5,000	△6,501
自己株式の処分による収入	296	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	8,831	△13,202
現金及び現金同等物に係る換算差額	3	7
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	835,395	371,646
現金及び現金同等物の期首残高	944,783	1,780,179
現金及び現金同等物の期末残高	1,780,179	2,151,826

(5) 【継続企業の前提に関する注記】

該当事項はありません。

(6) 【会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示】

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下、「収益認識会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。「収益認識会計基準」等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過措置に従っており、当連結会計年度の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、当連結会計年度の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。なお、当該適用による連結財務諸表に与える影響額については、軽微であります。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下、「時価算定会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用しております。これに伴い、非上場のデリバティブ取引の時価評価について、自らの信用リスクや相手先の信用リスクを時価に反映するよう見直しをしております。当該見直しにあたって、当社は、時価算定会計基準第20項また書きに定める経過措置に従い、当連結会計年度の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を当連結会計年度の期首の利益剰余金に反映しております。なお、本対応による連結財務諸表に与える影響額については、軽微であります。

また、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過措置に従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。これにより、上場株式の当連結会計年度末における連結貸借対照表価額の算定基準を、期末前1カ月の市場価格の平均から、期末日の市場価格に変更いたしました。

(会計上の見積りの変更)

(貸倒引当金の計上基準)

当社グループ内銀行では、事業性評価を通じて、取引先の中長期的な成長に繋がる事業計画等の策定・実行支援を行ってまいりましたが、財務内容が芳しくなく、経営改善計画を策定している要注意先については、その他の要注意先と比べ貸倒実績率等に差が生じており、リスク特性が異なるポートフォリオであることが確認できましたので、予想損失額をより精緻化するための手法及び体制の検討を進めてまいりました。

その結果、当該ポートフォリオに対する予想損失額の精緻化を図るための体制を構築できたことから、当該債務者のうち債権額及び債権額から担保の処分可能見込額及び保証による回収可能見込額を控除した残額が一定額以上の大口債務者のうち、元本の回収及び利息の受取に係るキャッシュ・フローを合理的に見積もることができる債権については、当連結会計年度より当該キャッシュ・フローを当初の約定利子率で割り引いた金額と債権の帳簿価額との差額を貸倒引当金とする方法へ変更しております。

この変更により、貸倒引当金繰入額及び貸倒引当金がそれぞれ828百万円増加したことに伴い、経常損失及び税金等調整前当期純損失もそれぞれ同額増加しております。

(7) 【連結財務諸表に関する注記事項】

(セグメント情報)

当連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

当社グループは、銀行業以外に証券業、クレジットカード業、リース業、コンサルティング業等を営んでおりますが、銀行業以外のセグメントはいずれも重要性に乏しく、銀行業の単一セグメントとみなせるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

		当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
1株当たり純資産額	円	2,652.26
1株当たり当期純損失金額	円	△53.29

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

2 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		当連結会計年度 (2022年3月31日)
純資産の部の合計額	百万円	636,344
純資産の部の合計額から控除する金額	百万円	6,464
うち新株予約権	百万円	81
うち非支配株主持分	百万円	6,382
普通株式に係る連結会計年度末の純資産額	百万円	629,879
1株当たり純資産額の算定に用いられた連結会計年度末の普通株式の数	千株	237,488

3 1株当たり当期純損失金額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
1株当たり当期純損失金額		
親会社株主に帰属する当期純損失	百万円	△13,005
普通株主に帰属しない金額	百万円	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失	百万円	△13,005
普通株式の期中平均株式数	千株	244,077

4 株式給付信託(BBT)が保有する当社株式については、連結貸借対照表において自己株式として会計処理しているため、(注)2の「1株当たり純資産額の算定に用いられた連結会計年度末の普通株式の数」及び(注)3の「普通株式の期中平均株式数」に当該株式は含まれておりません。

当該株式の当連結会計年度末株式数は849千株、当連結会計年度中平均株式数は899千株であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

(ご参考)

2022年3月期 個別業績の概要

2022年5月13日

〔	会社名	株式会社山口銀行	上場取引所	東証一部	〕
	上場会社名	株式会社山口フィナンシャルグループ			
	コード番号	8418			

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期の個別業績 (2021年4月1日～2022年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前年増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期	71,708	△27.0	5,343	△80.7	2,768	△86.0
2021年3月期	98,295	0.4	27,756	△9.7	19,840	△13.7

	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	
	円	銭	円	銭
2022年3月期	13	84	—	—
2021年3月期	99	20	—	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
2022年3月期	6,925,091	424,096	6.1	2,120	48
2021年3月期	6,797,387	433,562	6.4	2,167	81

(参考) 自己資本 2022年3月期 424,096百万円 2021年3月期 433,562百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2023年3月期の個別業績予想 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	11,300	△22.8	8,500	△14.0	42	50
通期	22,000	311.7	16,500	496.0	82	50

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

貸借対照表

株式会社 山口銀行

(資産の部)

(単位：百万円)

科目	2021年3月期末	2022年3月期末
現金預け金	967,223	1,201,587
現金	56,454	66,011
預け金	910,768	1,135,575
コールローン	24,356	50,806
買入金銭債権	4,555	5,442
特定取引資産	1,373	2,453
商品有価証券	19	53
特定金融派生商品	1,354	2,400
金銭の信託	25,180	25,385
有価証券	1,174,386	861,952
国債	248,709	203,442
地方債	231,113	217,447
社債	139,017	71,145
株式	74,097	66,043
その他の証券	481,448	303,873
貸出金	4,374,246	4,541,577
割引手形	6,975	7,197
手形貸付	45,618	25,721
証書貸付	3,809,575	3,955,985
当座貸越	512,076	552,671
外国為替	10,481	12,993
外国他店預け	10,341	12,848
買入外国為替	10	21
取立外国為替	129	123
その他資産	160,867	163,571
未決済為替貸	139	108
前払費用	548	377
未収収益	4,388	4,442
金融派生商品	14,209	19,813
取引約定未収金	71,406	40,741
その他の資産	70,175	98,087
有形固定資産	41,888	36,264
建物	8,541	8,048
土地	30,734	25,226
リース資産	112	83
建設仮勘定	178	211
その他の有形固定資産	2,321	2,694
無形固定資産	3,185	2,817
ソフトウェア	3,066	2,554
その他の無形固定資産	119	263
前払年金費用	21,146	19,260
支払承諾見返	21,470	29,900
貸倒引当金	△32,974	△28,923
資産の部合計	6,797,387	6,925,091

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

貸借対照表

株式会社 山口銀行

(負債の部)

(単位：百万円)

科目	2021年3月期末	2022年3月期末
預金	5,350,119	5,526,645
当座預金	227,161	206,127
普通預金	2,925,976	3,179,232
貯蓄預金	7,592	7,520
通知預金	14,821	16,524
定期預金	1,974,484	1,869,215
その他の預金	200,083	248,025
譲渡性預金	289,260	287,330
コールマネー	84,938	10,591
債券貸借取引受入担保金	259,165	266,662
特定取引負債	1,121	2,108
特定金融派生商品	1,121	2,108
借入金	292,561	292,387
借入金	292,561	292,387
外国為替	6,193	7,855
外国他店預り	6,030	7,759
売渡外国為替	4	3
未払外国為替	159	92
その他負債	50,762	67,340
未決済為替借	162	66
未払法人税等	932	240
未払費用	2,191	1,941
前受収益	1,018	1,044
金融派生商品	26,137	45,430
リース債務	118	87
その他の負債	20,202	18,530
賞与引当金	33	13
退職給付引当金	118	120
役員株式給付引当金	136	138
睡眠預金払戻損失引当金	439	326
ポイント引当金	43	52
繰延税金負債	634	4,083
再評価に係る繰延税金負債	6,826	5,436
支払承諾	21,470	29,900
負債の部合計	6,363,824	6,500,995

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

貸借対照表

株式会社 山口銀行

(純資産の部)

(単位：百万円)

科目	2021年3月期末	2022年3月期末
資本金	10,005	10,005
資本剰余金	380	380
資本準備金	376	376
その他資本剰余金	3	3
利益剰余金	394,051	390,333
利益準備金	10,005	10,005
その他利益剰余金	384,045	380,327
固定資産圧縮積立金	1,454	1,453
退職給与基金	1,408	1,408
別途積立金	179,541	179,541
繰越利益剰余金	201,642	197,925
株主資本合計	404,437	400,719
その他有価証券評価差額金	13,224	7,653
繰延ヘッジ損益	475	3,463
土地再評価差額金	15,425	12,259
評価・換算差額等合計	29,125	23,376
純資産の部合計	433,562	424,096
負債及び純資産の部合計	6,797,387	6,925,091

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書

株式会社 山口銀行

(単位：百万円)

科目	2021年3月期	2022年3月期
経常収益	98,295	71,708
資金運用収益	64,963	52,080
貸出金利息	36,378	35,359
有価証券利息配当金	27,927	15,396
コールローン利息	101	146
預け金利息	507	1,137
その他の受入利息	47	40
信託報酬	0	0
役務取引等収益	10,876	10,871
受入為替手数料	3,048	2,769
その他の役務収益	7,828	8,101
特定取引収益	102	112
商品有価証券収益	0	0
特定金融派生商品収益	102	111
その他業務収益	10,953	5,411
外国為替売買益	1,545	2,098
国債等債券売却益	9,408	3,311
その他の業務収益	0	1
その他経常収益	11,398	3,232
償却債権取立益	7	4
株式等売却益	10,634	2,052
金銭の信託運用益	—	22
その他の経常収益	756	1,153
経常費用	70,539	66,365
資金調達費用	5,353	4,390
預金利息	1,552	1,064
譲渡性預金利息	11	4
コールマネー利息	463	274
債券貸借取引支払利息	260	258
借用金利息	5	4
金利スワップ支払利息	3,057	2,783
その他の支払利息	2	△0
役務取引等費用	4,704	4,487
支払為替手数料	560	418
その他の役務費用	4,144	4,068
その他業務費用	27,902	22,840
国債等債券売却損	2,508	13,258
国債等債券償還損	24,257	9,134
金融派生商品費用	1,135	446
営業経費	24,658	22,253
その他経常費用	7,921	12,393
貸倒引当金繰入額	2,974	7,288
貸出金償却	—	4
株式等売却損	226	4,169
株式等償却	468	380
金銭の信託運用損	3,640	0
その他の経常費用	611	551
経常利益	27,756	5,343
特別利益	206	4,142
固定資産処分益	205	665
移転補償金	1	—
退職給付信託返還益	—	3,477
特別損失	1,561	3,742
固定資産処分損	1,364	87
減損損失	196	3,040
退職給付制度改定損	—	614
税引前当期純利益	26,401	5,743
法人税、住民税及び事業税	5,710	△322
法人税等調整額	850	3,297
法人税等合計	6,561	2,975
当期純利益	19,840	2,768

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

株主資本等変動計算書

株式会社 山口銀行

前事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本										
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金				利益剰余金合計	株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		その他利益剰余金					
					固定資産圧縮積立金	退職給与基金	別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	10,005	376	3	380	10,005	1,177	1,408	179,541	187,708	379,841	390,227
当期変動額											
固定資産圧縮積立金の積立						277			△277	-	-
固定資産圧縮積立金の取崩						△0			0	-	-
剰余金の配当									△6,894	△6,894	△6,894
当期純利益									19,840	19,840	19,840
土地再評価差額金の取崩									1,263	1,263	1,263
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)											
当期変動額合計	-	-	-	-	-	276	-	-	13,933	14,209	14,209
当期末残高	10,005	376	3	380	10,005	1,454	1,408	179,541	201,642	394,051	404,437

	評価・換算差額等				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	8,891	△9,282	16,688	16,296	406,524
当期変動額					
固定資産圧縮積立金の積立					-
固定資産圧縮積立金の取崩					-
剰余金の配当					△6,894
当期純利益					19,840
土地再評価差額金の取崩					1,263
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	4,333	9,758	△1,263	12,828	12,828
当期変動額合計	4,333	9,758	△1,263	12,828	27,038
当期末残高	13,224	475	15,425	29,125	433,562

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

株主資本等変動計算書

株式会社 山口銀行

当事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本										
	資本金	資本剰余金			利益剰余金						株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金				利益剰余金合計	
						固定資産圧縮積立金	退職給与基金	別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	10,005	376	3	380	10,005	1,454	1,408	179,541	201,642	394,051	404,437
会計方針の変更による累積的影響額									△229	△229	△229
会計方針の変更を反映した当期首残高	10,005	376	3	380	10,005	1,454	1,408	179,541	201,412	393,821	404,207
当期変動額											
固定資産圧縮積立金の積立										—	—
固定資産圧縮積立金の取崩						△0			0	—	—
剰余金の配当									△9,422	△9,422	△9,422
当期純利益									2,768	2,768	2,768
土地再評価差額金の取崩									3,165	3,165	3,165
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)											
当期変動額合計	—	—	—	—	—	△0	—	—	△3,487	△3,488	△3,488
当期末残高	10,005	376	3	380	10,005	1,453	1,408	179,541	197,925	390,333	400,719

	評価・換算差額等				純資産合計
	其他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	13,224	475	15,425	29,125	433,562
会計方針の変更による累積的影響額					△229
会計方針の変更を反映した当期首残高	13,224	475	15,425	29,125	433,333
当期変動額					
固定資産圧縮積立金の積立					—
固定資産圧縮積立金の取崩					—
剰余金の配当					△9,422
当期純利益					2,768
土地再評価差額金の取崩					3,165
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△5,571	2,988	△3,165	△5,749	△5,749
当期変動額合計	△5,571	2,988	△3,165	△5,749	△9,237
当期末残高	7,653	3,463	12,259	23,376	424,096

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(ご参考)

2022年3月期 個別業績の概要

2022年5月13日

〔	会社名	株式会社もみじ銀行	上場取引所	東証一部	〕
	上場会社名	株式会社山口フィナンシャルグループ			
	コード番号	8418			

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期の個別業績 (2021年4月1日～2022年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前年増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期	39,218	△17.7	△8,046	—	△6,571	—
2021年3月期	47,638	9.1	9,320	21.8	7,312	16.3

	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	
	円	銭	円	銭
2022年3月期	△15	08	—	—
2021年3月期	16	79	—	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
2022年3月期	3,782,153	153,590	4.1	352	57
2021年3月期	3,773,582	166,609	4.4	382	45

(参考) 自己資本 2022年3月期 153,590百万円 2021年3月期 166,609百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2023年3月期の個別業績予想 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	3,100	29.0	3,000	△26.3	6	89
通期	5,000	—	4,700	—	10	79

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

貸借対照表

株式会社 もみじ銀行

(資産の部)

(単位：百万円)

科目	2021年3月期末	2022年3月期末
現金預け金	734,062	829,668
現金	30,692	28,541
預け金	703,369	801,126
コールローン	—	734
商品有価証券	607	647
商品地方債	607	647
金銭の信託	4,672	4,894
有価証券	557,057	431,830
国債	198,002	168,364
地方債	37,479	25,163
社債	127,178	80,210
株式	7,864	20,529
その他の証券	186,532	137,562
貸出金	2,332,083	2,393,538
割引手形	8,628	9,258
手形貸付	45,746	38,229
証書貸付	2,067,384	2,131,249
当座貸越	210,323	214,800
外国為替	6,101	12,115
外国他店預け	5,939	11,990
取立外国為替	162	125
その他資産	91,620	83,539
未決済為替貸	97	86
前払費用	474	346
未収収益	1,627	1,655
金融派生商品	7,133	7,838
その他の資産	82,287	73,613
有形固定資産	34,676	32,695
建物	4,653	4,826
土地	27,944	25,587
リース資産	13	12
建設仮勘定	179	1
その他の有形固定資産	1,885	2,267
無形固定資産	2,113	1,912
ソフトウェア	1,717	1,496
その他の無形固定資産	396	415
前払年金費用	18,290	8,346
繰延税金資産	11,492	9,231
支払承諾見返	8,017	8,882
貸倒引当金	△27,213	△35,883
資産の部合計	3,773,582	3,782,153

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

貸借対照表

株式会社 もみじ銀行

(負債の部)

(単位：百万円)

科目	2021年3月期末	2022年3月期末
預金	3,176,093	3,221,139
当座預金	176,678	177,030
普通預金	1,677,384	1,753,546
貯蓄預金	18,170	17,926
通知預金	10,860	10,579
定期預金	1,250,085	1,216,964
その他の預金	42,914	45,091
譲渡性預金	33,626	33,400
コールマネー	2,214	6,486
債券貸借取引受入担保金	67,248	48,295
借入金	296,739	289,806
借入金	296,739	289,806
外国為替	28	26
売渡外国為替	—	7
未払外国為替	28	18
その他負債	18,249	16,011
未決済為替借	55	221
未払法人税等	651	192
未払費用	1,642	1,373
前受収益	850	864
金融派生商品	7,620	9,447
リース債務	14	13
その他の負債	7,413	3,898
賞与引当金	7	—
役員株式給付引当金	92	111
睡眠預金払戻損失引当金	238	181
再評価に係る繰延税金負債	4,419	4,220
支払承諾	8,017	8,882
負債の部合計	3,606,973	3,628,562

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

貸借対照表

株式会社 もみじ銀行

(純資産の部)

(単位：百万円)

科目	2021年3月期末	2022年3月期末
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	59,532	54,888
資本準備金	10,000	10,000
その他資本剰余金	49,532	44,888
利益剰余金	96,070	89,698
利益準備金	11,612	11,612
その他利益剰余金	84,458	78,086
繰越利益剰余金	84,458	78,086
株主資本合計	165,603	154,587
その他有価証券評価差額金	△8,394	△10,442
繰延ヘッジ損益	995	1,276
土地再評価差額金	8,404	8,168
評価・換算差額等合計	1,006	△996
純資産の部合計	166,609	153,590
負債及び純資産の部合計	3,773,582	3,782,153

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書

株式会社 もみじ銀行

(単位：百万円)

科目	2021年3月期	2022年3月期
経常収益	47,638	39,218
資金運用収益	31,935	28,867
貸出金利息	22,333	21,459
有価証券利息配当金	8,861	6,603
コールローン利息	4	27
預け金利息	214	772
金利スワップ受入利息	515	—
その他の受入利息	5	4
役務取引等収益	6,193	5,933
受入為替手数料	1,928	1,728
その他の役務収益	4,265	4,204
その他業務収益	3,970	2,066
外国為替売買益	347	654
国債等債券売却益	2,143	1,401
債権譲渡益	1,479	—
金融派生商品収益	—	8
その他の業務収益	—	1
その他経常収益	5,539	2,352
償却債権取立益	1	5
株式等売却益	4,908	1,560
金銭の信託運用益	—	222
その他の経常収益	628	563
経常費用	38,317	47,264
資金調達費用	551	644
預金利息	400	302
譲渡性預金利息	3	1
コールマネー利息	39	26
債券貸借取引支払利息	96	122
借入金利息	11	10
金利スワップ支払利息	—	181
その他の支払利息	△0	△0
役務取引等費用	3,847	3,782
支払為替手数料	362	266
その他の役務費用	3,484	3,515
その他業務費用	11,795	13,614
商品有価証券売買損	1	4
国債等債券売却損	885	8,292
国債等債券償還損	10,467	4,963
金融派生商品費用	74	—
その他の業務費用	365	354
営業経費	17,042	16,007
その他経常費用	5,080	13,216
貸倒引当金繰入額	3,980	9,750
株式等売却損	429	2,788
株式等償却	0	0
金銭の信託運用損	40	—
その他の経常費用	631	676
経常利益又は経常損失 (△)	9,320	△8,046
特別利益	—	5,662
固定資産処分益	—	44
退職給付信託返還益	—	5,617
特別損失	234	2,390
固定資産処分損	51	126
減損損失	182	1,909
退職給付制度改定損	—	354
税引前当期純利益又は税引前当期純損失 (△)	9,086	△4,774
法人税、住民税及び事業税	2,801	△1,008
法人税等調整額	△1,027	2,804
法人税等合計	1,774	1,796
当期純利益又は当期純損失 (△)	7,312	△6,571

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

株主資本等変動計算書

株式会社 もみじ銀行

前事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本							株主資本合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		利益剰余金合計	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金		
当期首残高	10,000	10,000	49,532	59,532	11,612	80,704	92,317	161,849
当期変動額								
剰余金の配当						△3,559	△3,559	△3,559
当期純利益						7,312	7,312	7,312
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	—	3,753	3,753	3,753
当期末残高	10,000	10,000	49,532	59,532	11,612	84,458	96,070	165,603

	評価・換算差額等				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△7,481	△1,383	8,404	△460	161,389
当期変動額					
剰余金の配当					△3,559
当期純利益					7,312
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△912	2,379	—	1,466	1,466
当期変動額合計	△912	2,379	—	1,466	5,219
当期末残高	△8,394	995	8,404	1,006	166,609

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

株主資本等変動計算書

株式会社 もみじ銀行

当事業年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本							株主資本合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		利益剰余金合計	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金		
当期首残高	10,000	10,000	49,532	59,532	11,612	84,458	96,070	165,603
会計方針の変更による累積的影響額						△36	△36	△36
会計方針の変更を反映した当期首残高	10,000	10,000	49,532	59,532	11,612	84,421	96,033	165,566
当期変動額								
剰余金の配当			△4,643	△4,643				△4,643
当期純損失（△）						△6,571	△6,571	△6,571
土地再評価差額金の取崩						236	236	236
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）								
当期変動額合計	—	—	△4,643	△4,643	—	△6,334	△6,334	△10,978
当期末残高	10,000	10,000	44,888	54,888	11,612	78,086	89,698	154,587

	評価・換算差額等				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△8,394	995	8,404	1,006	166,609
会計方針の変更による累積的影響額					△36
会計方針の変更を反映した当期首残高	△8,394	995	8,404	1,006	166,572
当期変動額					
剰余金の配当					△4,643
当期純損失（△）					△6,571
土地再評価差額金の取崩					236
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△2,047	281	△236	△2,003	△2,003
当期変動額合計	△2,047	281	△236	△2,003	△12,981
当期末残高	△10,442	1,276	8,168	△996	153,590

（注）記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(ご参考)

2022年3月期 個別業績の概要

2022年5月13日

〔	会社名	株式会社北九州銀行	上場取引所	東証一部	〕
	上場会社名	株式会社山口フィナンシャルグループ			
	コード番号	8418			

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期の個別業績 (2021年4月1日～2022年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前年増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期	14,974	△14.4	1,837	△74.5	240	△95.5
2021年3月期	17,496	11.2	7,220	32.3	5,294	28.8

	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	
	円	銭	円	銭
2022年3月期	240,517	08	—	—
2021年3月期	5,294,543	73	—	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
2022年3月期	1,542,226	103,743	6.7	103,743,667	58
2021年3月期	1,456,781	109,833	7.5	109,833,205	02

(参考) 自己資本 2022年3月期 103,743百万円 2021年3月期 109,833百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2023年3月期の個別業績予想 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	2,600	19.9	1,900	23.9	1,900,000	00
通期	4,300	134.0	3,200	—	3,200,000	00

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

貸借対照表

株式会社 北九州銀行

(資産の部)

(単位：百万円)

科目	2021年3月期末	2022年3月期末
現金預け金	106,607	143,882
現金	12,352	13,748
預け金	94,254	130,133
有価証券	48,590	51,714
国債	2,094	2,054
地方債	7,754	8,270
社債	8,597	10,373
株式	29,515	29,906
その他の証券	627	1,109
貸出金	1,257,208	1,288,793
割引手形	5,025	4,277
手形貸付	17,089	14,035
証書貸付	1,006,002	1,032,813
当座貸越	229,091	237,666
外国為替	11,855	12,691
外国他店預け	11,738	12,521
買入外国為替	7	5
取立外国為替	109	165
その他資産	9,961	24,323
未決済為替貸	33	105
前払費用	178	127
未収収益	408	443
金融派生商品	2,553	4,185
その他の資産	6,788	19,461
有形固定資産	19,066	18,858
建物	3,263	3,197
土地	12,311	12,312
リース資産	19	15
建設仮勘定	—	0
その他の有形固定資産	3,471	3,332
無形固定資産	928	868
ソフトウェア	771	716
その他の無形固定資産	156	151
前払年金費用	1,169	1,423
支払承諾見返	12,007	13,598
貸倒引当金	△10,613	△13,928
資産の部合計	1,456,781	1,542,226

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

貸借対照表

株式会社 北九州銀行

(負債の部)

(単位：百万円)

科目	2021年3月期末	2022年3月期末
預金	1,103,119	1,205,537
当座預金	85,065	83,330
普通預金	473,541	546,727
貯蓄預金	507	1,442
通知預金	2,678	2,432
定期預金	526,405	550,638
その他の預金	14,920	20,966
譲渡性預金	86,697	88,197
コールマネー	95,167	80,827
借入金	35,609	36,633
借入金	35,609	36,633
外国為替	2	49
未払外国為替	2	49
その他負債	5,796	6,452
未決済為替借	23	26
未払法人税等	371	111
未払費用	592	566
前受収益	654	623
金融派生商品	2,424	3,972
リース債務	21	16
その他の負債	1,707	1,134
賞与引当金	6	—
退職給付引当金	1,213	1,238
役員株式給付引当金	88	108
睡眠預金払戻損失引当金	31	22
繰延税金負債	3,750	2,369
再評価に係る繰延税金負債	3,458	3,446
支払承諾	12,007	13,598
負債の部合計	1,346,948	1,438,482

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

貸借対照表

株式会社 北九州銀行

(純資産の部)

(単位：百万円)

科目	2021年3月期末	2022年3月期末
資本金	10,000	10,000
利益剰余金	77,330	75,285
利益準備金	1,132	1,594
その他利益剰余金	76,198	73,690
固定資産圧縮積立金	260	260
別途積立金	59,189	59,189
繰越利益剰余金	16,748	14,240
株主資本合計	87,330	85,285
その他有価証券評価差額金	14,735	10,716
土地再評価差額金	7,767	7,741
評価・換算差額等合計	22,502	18,458
純資産の部合計	109,833	103,743
負債及び純資産の部合計	1,456,781	1,542,226

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書

株式会社 北九州銀行

(単位：百万円)

科目	2021年3月期	2022年3月期
経常収益	17,496	14,974
資金運用収益	11,626	11,852
貸出金利息	11,000	11,195
有価証券利息配当金	574	523
コールローン利息	0	0
預け金利息	47	130
その他の受入利息	4	2
役務取引等収益	1,722	1,892
受入為替手数料	552	538
その他の役務収益	1,170	1,354
その他業務収益	381	662
外国為替売買益	207	583
金融派生商品収益	173	79
その他経常収益	3,766	566
株式等売却益	3,397	112
その他の経常収益	368	453
経常費用	10,276	13,136
資金調達費用	399	306
預金利息	289	212
譲渡性預金利息	18	8
コールマネー利息	88	69
借入金利息	1	1
その他の支払利息	2	14
役務取引等費用	1,294	1,293
支払為替手数料	126	96
その他の役務費用	1,168	1,196
営業経費	7,072	6,646
その他経常費用	1,508	4,890
貸倒引当金繰入額	1,373	4,799
株式等売却損	—	5
株式等償却	43	5
その他の経常費用	91	80
経常利益	7,220	1,837
特別利益	—	18
固定資産処分益	—	18
特別損失	71	155
固定資産処分損	71	7
退職給付制度改定損	—	148
税引前当期純利益	7,149	1,700
法人税、住民税及び事業税	1,876	1,139
法人税等調整額	△21	320
法人税等合計	1,855	1,460
当期純利益	5,294	240

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

株主資本等変動計算書

株式会社 北九州銀行

前事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本							株主資本合計
	資本金	利益剰余金					利益剰余金合計	
		利益準備金	その他利益剰余金					
			固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	10,000	804	260	59,189	13,419	73,674	83,674	
当期変動額								
利益準備金の積立		327			△327	—	—	
剰余金の配当					△1,638	△1,638	△1,638	
当期純利益					5,294	5,294	5,294	
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)								
当期変動額合計	—	327	—	—	3,328	3,656	3,656	
当期末残高	10,000	1,132	260	59,189	16,748	77,330	87,330	

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	8,488	7,767	16,255	99,929
当期変動額				
利益準備金の積立				—
剰余金の配当				△1,638
当期純利益				5,294
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	6,246	—	6,246	6,246
当期変動額合計	6,246	—	6,246	9,903
当期末残高	14,735	7,767	22,502	109,833

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

株主資本等変動計算書

株式会社 北九州銀行

当事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本							
	資本金	利益剰余金					利益剰余金合計	株主資本合計
		利益準備金	その他利益剰余金			繰越利益剰余金		
			固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	10,000	1,132	260	59,189	16,748	77,330	87,330	
会計方針の変更による累積的影響額					△0	△0	△0	
会計方針の変更を反映した当期首残高	10,000	1,132	260	59,189	16,748	77,330	87,330	
当期変動額								
利益準備金の積立		462			△462	—	—	
剰余金の配当					△2,311	△2,311	△2,311	
当期純利益					240	240	240	
土地再評価差額金の取崩					25	25	25	
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)								
当期変動額合計	—	462	—	—	△2,507	△2,045	△2,045	
当期末残高	10,000	1,594	260	59,189	14,240	75,285	85,285	

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	14,735	7,767	22,502	109,833
会計方針の変更による累積的影響額				△0
会計方針の変更を反映した当期首残高	14,735	7,767	22,502	109,832
当期変動額				
利益準備金の積立				—
剰余金の配当				△2,311
当期純利益				240
土地再評価差額金の取崩				25
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△4,018	△25	△4,044	△4,044
当期変動額合計	△4,018	△25	△4,044	△6,089
当期末残高	10,716	7,741	18,458	103,743

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2022年3月期
決算説明資料

株式会社 山口フィナンシャルグループ



【目次】

I. 2022年3月期決算ハイライト

1. 損益の状況	
(1) 山口フィナンシャルグループ【連結】	---- 資料3
(2) 山口フィナンシャルグループ【3行合算】	---- 資料4
(3) 山口銀行【単体】	---- 資料5
(4) もみじ銀行【単体】	---- 資料6
(5) 北九州銀行【単体】	---- 資料7
(6) 経費の概要【単体】	---- 資料8
(7) 与信費用の概要【単体】	---- 資料8
(8) 資金運用利回・資金調達原価・総資金利鞘	---- 資料9
(9) 貸出金利回・有価証券利回・預金等利回(国内業務部門)	---- 資料9
2. 資産・負債の状況	
(1) 貸出金(未残)	---- 資料10
(2) 貸出金(平残)	---- 資料10
(3) 預金(未残)	---- 資料10
(4) 預金(平残)	---- 資料10
(5) 有価証券	---- 資料11
(6) 個人預り資産(販売額)	---- 資料12
(7) 不良債権の状況(リスク管理債権及び金融再生法開示債権)	---- 資料12

II. 2022年3月期決算の概況

1. 損益状況	
(1) 山口フィナンシャルグループ【連結】	---- 資料13
(2) 3行合算	---- 資料14
(3) 単体	---- 資料15
2. 業務純益	---- 資料16
3. 利鞘(国内業務部門)	---- 資料16
4. 利鞘(全店)	---- 資料16
5. 有価証券関係損益	---- 資料16
6. 自己資本比率	---- 資料17
7. ROE	---- 資料18
8. OHR	---- 資料18
9. ROA	---- 資料18
10. 拠点数	---- 資料18

III. 貸出金等の状況

1. リスク管理債権及び金融再生法開示債権の状況	---- 資料19
2. リスク管理債権及び金融再生法開示債権の保全状況	---- 資料20
3. 貸倒引当金等の状況	---- 資料20
4. 開示債権の状況(2022年3月末)	---- 資料21、22
5. 自己査定に基づく個別貸倒引当金の状況【単体】	---- 資料23
6. 業種別貸出債権等	---- 資料24
7. 国別債権状況	---- 資料25
8. 預金・貸出金等の残高【単体】	---- 資料25
9. 個人預り資産の残高【単体】	---- 資料25
10. 個人預り資産の販売額【単体】	---- 資料25
11. 有価証券の評価損益	---- 資料26
12. 金融商品の時価等に関する事項(2022年3月末)	---- 資料27
13. 税効果会計	---- 資料28

※本資料は単位未満を切り捨てて表示しております。

I. 2022年3月期 決算ハイライト

1. 損益の状況

(1) 山口フィナンシャルグループ【連結】

- ・経常利益は、投資信託解約損益、国債等債券損益及び株式等関係損益の減少や、与信関係費用の増加を主因に、前年同期比446億円減少して76億35百万円の損失となりました。
 - ・特別損益は、営業用固定資産等及びのれんに係る減損処理を行ったものの、退職給付制度見直し等に係る損益の計上により、前年同期比23億2百万円増加して21億32百万円となりました。
 - ・親会社株主に帰属する当期純利益は、前年同期比379億62百万円減少して130億5百万円の損失となりました。
 - ・連結コア業務純益は、投資信託解約損益の減少に伴う資金利益の減少を主因に前年同期比99億67百万円減少して450億70百万円となりました。
- ・業績修正要因(1月～3月損失計上額、カッコ内の数値は業績修正公表時のもの)
- ①有価証券運用における安定的な収益構造への転換を進めるため実施した含み損を抱える有価証券圧縮
外国債券売却損：141億円(150億円程度)、株式投信売却損：111億円(80億円程度)
 - ②新型コロナウイルス感染症拡大の長期化の影響を受けたお客さまに対する抜本的な事業再生の推進を図るため実施した追加的・予防的引当金の計上
追加的・予防的引当金繰入額：176億円(180億円程度)

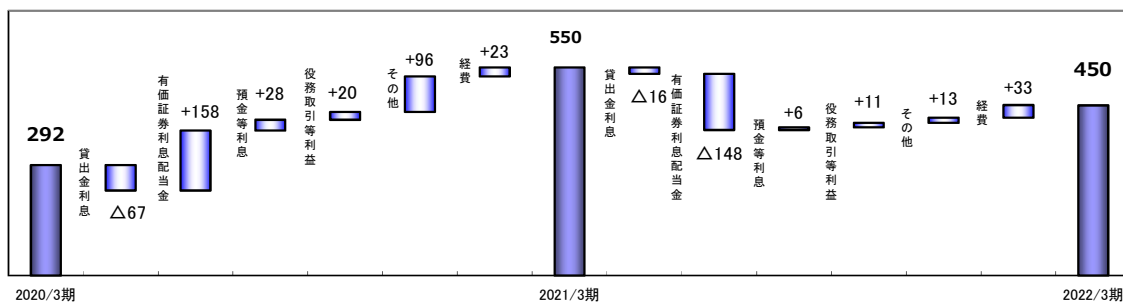
(単位：百万円)

	2022/3期		2021/3期	2020/3期	2022/3期 通期業績予想
	YMFG 連結	前年 同期比			
連結経常収益	147,016	△ 36,239	183,255	175,405	
連結業務粗利益	77,862	△ 17,669	95,531	105,727	
資金利益	86,779	△ 14,815	101,594	88,168	
(うち投資信託解約損益)	(12,175)	(△15,298)	(27,473)	(10,292)	
役務取引等利益	17,008	1,196	15,812	13,747	
特定取引等利益	1,752	△ 172	1,924	1,304	
その他業務利益	△ 27,677	△ 3,877	△ 23,800	2,507	
(うち国債等債券損益)	(△30,936)	(△4,370)	(△26,566)	(7,052)	
(うち金融派生商品損益)	(△706)	(733)	(△1,439)	(△7,076)	
経費(除く臨時処理分)(△)	63,728	△ 3,332	67,060	69,443	
連結業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	14,133	△ 14,337	28,470	36,284	
連結コア業務純益	45,070	△ 9,967	55,037	29,231	
(除く投資信託解約損益)	(32,894)	(5,330)	(27,564)	(18,939)	
一般貸倒引当金繰入額(△) ①	7,102	2,827	4,275	3,989	
連結業務純益	7,030	△ 17,165	24,195	32,294	
(金銭の信託運用見合費用)(△)	(4)	(△ 4)	(8)	(12)	
臨時損益	△ 14,661	△ 27,439	12,778	4,320	
うち株式等関係損益	△ 3,801	△ 21,928	18,127	8,614	
うち金銭の信託運用損益	244	3,924	△ 3,680	968	
うち不良債権処理額(△) ②	15,089	9,954	5,135	8,215	
うち償却債権取立益 ③	9	0	9	15	
経常利益(損失)(△)	△ 7,635	△ 44,600	36,965	36,602	△ 7,500
特別損益	2,132	2,302	△ 170	△ 245	
税金等調整前当期純利益(損失)(△)	△ 5,503	△ 42,298	36,795	36,357	
法人税等合計(△)	7,372	△ 4,413	11,785	11,112	
当期純利益(損失)(△)	△ 12,876	△ 37,885	25,009	25,245	
非支配株主に帰属する当期純利益(損失)(△)	129	77	52	△ 145	
親会社株主に帰属する当期純利益(損失)(△)	△ 13,005	△ 37,962	24,957	25,391	△ 13,500
与信関係費用(①+②-③)(△)	22,182	12,781	9,401	12,190	

(注) 一般貸倒引当金及び個別貸倒引当金を合算して、取崩超過となっている場合は、3行合算上はそれぞれの勘定に戻した上で合計しております。

○コア業務純益【連結】

(単位：億円、増減は四捨五入)



(注) 「+」はコア業務純益に対する増加要因、「△」はコア業務純益に対する減少要因を表しております。

(2) 山口フィナンシャルグループ【3行合算】

(単位:百万円)

	2022/3期	前年	2021/3期	2020/3期	2022/3期 通期業績予想
		同期比			
経常収益	125,901	△ 37,529	163,430	157,260	
業務粗利益	68,397	△ 18,489	86,886	97,067	
資金利益	87,464	△ 14,765	102,229	89,156	
(うち投資信託解約損益)	(12,175)	(△ 15,298)	(27,473)	(10,292)	
役務取引等利益	9,135	190	8,945	7,142	
特定取引等利益	112	10	102	63	
その他業務利益	△ 28,314	△ 3,923	△ 24,391	705	
(うち国債等債券損益)	(△ 30,936)	(△ 4,370)	(△ 26,566)	(7,052)	
(うち金融派生商品損益)	(△ 358)	(678)	(△ 1,036)	(△ 7,917)	
経費(除く臨時処理分)(△)	48,047	△ 3,242	51,289	54,133	
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	20,350	△ 15,246	35,596	42,934	
コア業務純益	51,286	△ 10,877	62,163	35,881	
(除く投資信託解約損益)	(39,110)	(4,420)	(34,690)	(25,589)	
一般貸倒引当金繰入額(△) ①	7,119	2,898	4,221	3,897	
業務純益	13,231	△ 18,144	31,375	39,036	
(金銭の信託運用見合費用)(△)	(4)	(△ 4)	(8)	(12)	
臨時損益	△ 14,090	△ 27,019	12,929	4,840	
うち株式等関係損益	△ 3,623	△ 21,395	17,772	8,684	
うち金銭の信託運用損益	244	3,924	△ 3,680	968	
うち不良債権処理額(△) ②	14,835	10,314	4,521	7,880	
うち償却債権取立益 ③	9	0	9	15	
経常利益(損失)(△)	△ 864	△ 45,161	44,297	43,863	△ 300
特別損益	3,534	5,193	△ 1,659	△ 205	
税引前当期純利益(損失)(△)	2,669	△ 39,968	42,637	43,657	
法人税等合計(△)	6,231	△ 3,959	10,190	10,258	
当期純利益(損失)(△)	△ 3,562	△ 36,009	32,447	33,399	△ 3,700
与信関係費用(①+②-③)(△)	21,944	13,211	8,733	11,763	

(注) 1. 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 業務純益(一般貸倒引当金繰入前) = 業務粗利益 - 経費(除く臨時処理分)

3. コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券損益

4. 一般貸倒引当金及び個別貸倒引当金を合算して、取崩超過となっている場合は、3行合算上はそれぞれの勘定に戻した上で合計しております。

5. 法人税等合計 = 法人税、住民税及び事業税 + 法人税等調整額

(3) 山口銀行【単体】

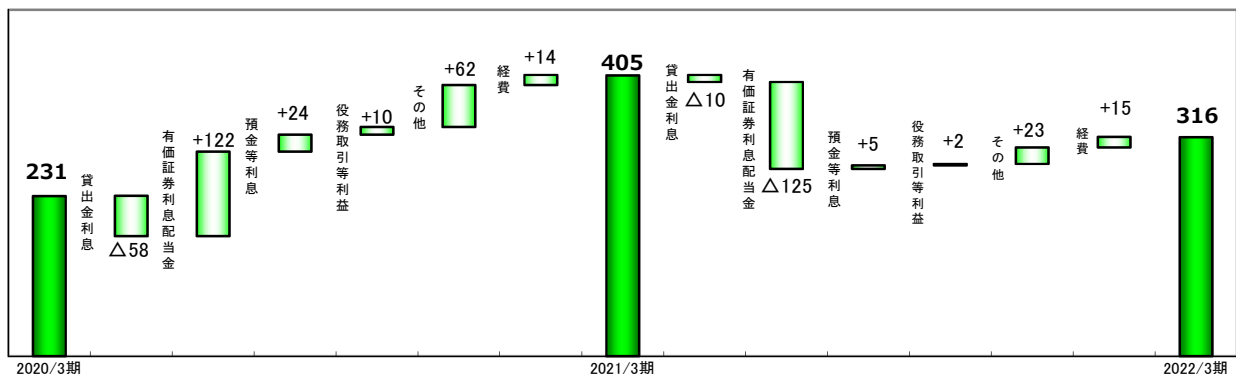
- ・経常利益は、投資信託解約損益、国債等債券損益及び株式等関係損益の減少や、与信関係費用の増加を主因に、前年同期比224億13百万円減少して53億43百万円となりました。
 - ・特別損益は、営業用固定資産等に係る減損処理を行ったものの、退職給付制度見直し等に係る損益の計上により、前年同期比17億54百万円増加して4億円となりました。
 - ・当期純利益は、前年同期比170億72百万円減少して27億68百万円となりました。
 - ・コア業務純益は、投資信託解約損益の減少に伴う資金利益の減少を主因に前年同期比89億27百万円減少して316億49百万円となりました。
- ・業績修正要因(1月～3月損失計上額)
- ①有価証券運用における安定的な収益構造への転換を進めるため実施した含み損を抱える有価証券圧縮
外国債券売却損：105億円、株式投信売却損：71億円
 - ②新型コロナウイルス感染症拡大の長期化の影響を受けたお客さまに対する抜本的な事業再生の推進を図るため実施した追加的・予防的引当金の計上
追加的・予防的引当金繰入額：70億円

(単位：百万円)

	2022/3期	前年同期比	2021/3期	2020/3期	2022/3期 通期業績予想
経常収益	71,708	△ 26,587	98,295	97,862	
業務粗利益	36,762	△ 12,182	48,944	53,857	
資金利益	47,695	△ 11,922	59,617	51,344	
(うち投資信託解約損益)	(8,342)	(△ 12,104)	(20,446)	(7,931)	
役務取引等利益	6,384	212	6,172	5,074	
特定取引等利益	112	10	102	63	
その他業務利益	△ 17,429	△ 481	△ 16,948	△ 2,624	
(うち国債等債券損益)	(△ 19,082)	(△ 1,725)	(△ 17,357)	(3,553)	
(うち金融派生商品損益)	(△ 446)	(689)	(△ 1,135)	(△ 7,822)	
経費(除く臨時処理分)(△)	24,195	△ 1,530	25,725	27,188	
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	12,567	△ 10,652	23,219	26,668	
コア業務純益	31,649	△ 8,927	40,576	23,115	
(除く投資信託解約損益)	(23,307)	(3,177)	(20,130)	(15,183)	
一般貸倒引当金繰入額(△) ①	2,681	677	2,004	2,567	
業務純益	9,885	△ 11,329	21,214	24,101	
(金銭の信託運用見合費用)(△)	(4)	(△ 3)	(7)	(11)	
臨時損益	△ 4,537	△ 11,085	6,548	6,664	
うち株式等関係損益	△ 2,497	△ 12,436	9,939	6,774	
うち金銭の信託運用損益	22	3,662	△ 3,640	984	
うち不良債権処理額(△) ②	4,640	3,576	1,064	3,370	
うち償却債権取立益 ③	4	△ 3	7	7	
経常利益	5,343	△ 22,413	27,756	30,753	6,500
特別損益	400	1,754	△ 1,354	△ 186	
税引前当期純利益	5,743	△ 20,658	26,401	30,567	
法人税等合計(△)	2,975	△ 3,586	6,561	7,565	
当期純利益	2,768	△ 17,072	19,840	23,001	3,000
与信関係費用(①+②-③)(△)	7,317	4,256	3,061	5,930	

○コア業務純益

(単位：億円、増減は四捨五入)



(注)「+」はコア業務純益に対する増加要因、「△」はコア業務純益に対する減少要因を表しております。

(4) もみじ銀行【単体】

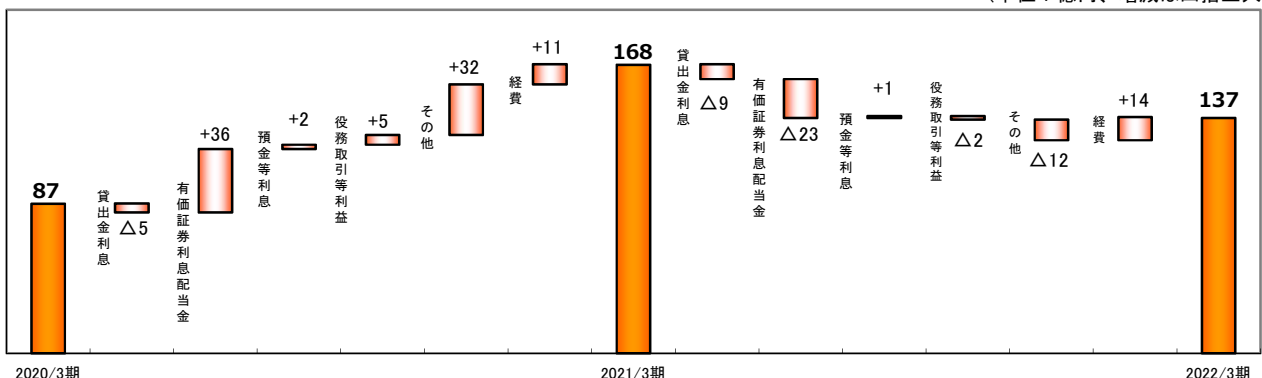
- ・経常利益は、投資信託解約損益、国債等債券損益及び株式等関係損益の減少や、与信関係費用の増加を主因に前年同期比173億66百万円減少して80億46百万円の損失となりました。
 - ・特別損益は、営業用固定資産等に係る減損処理を行ったものの、退職給付制度見直し等に係る損益の計上により、前年同期比35億5百万円増加して32億71百万円となりました。
 - ・当期純利益は、前年同期比138億83百万円減少して65億71百万円の損失となりました。
 - ・コア業務純益は、投資信託解約損益の減少に伴う資金利益の減少を主因に前年同期比30億82百万円減少して137億55百万円となりました。
- ・業績修正要因(1月~3月損失計上額)
- ①有価証券運用における安定的な収益構造への転換を進めるため実施した含み損を抱える有価証券圧縮
外国債券売却損：35億円、株式投信売却損：40億円
 - ②新型コロナウイルス感染症拡大の長期化の影響を受けたお客さまに対する抜本的な事業再生の推進を図るため実施した追加的・予防的引当金の計上
追加的・予防的引当金繰入額：71億円

(単位：百万円)

	2022/3期	前年 同期比	2021/3期	2020/3期	2022/3期 同期業績予想
経常収益	39,218	△ 8,420	47,638	43,668	
業務粗利益	18,826	△ 7,079	25,905	31,678	
資金利益	28,222	△ 3,162	31,384	26,738	
(うち投資信託解約損益)	(3,833)	(△ 3,193)	(7,026)	(2,360)	
役務取引等利益	2,150	△ 195	2,345	1,779	
その他業務利益	△ 11,547	△ 3,723	△ 7,824	3,160	
(うち国債等債券損益)	(△ 11,854)	(△ 2,645)	(△ 9,209)	(3,499)	
(うち金融派生商品損益)	(8)	(82)	(△ 74)	(△ 120)	
経費(除く臨時処理分)(△)	16,925	△ 1,352	18,277	19,451	
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	1,900	△ 5,727	7,627	12,226	
コア業務純益	13,755	△ 3,082	16,837	8,727	
(除く投資信託解約損益)	(9,921)	(111)	(9,810)	(6,366)	
一般貸倒引当金繰入額(△) ①	3,291	1,442	1,849	1,354	
業務純益	△ 1,391	△ 7,169	5,778	10,872	
(金銭の信託運用見合費用)(△)	(0)	(△0)	(0)	(0)	
臨時損益	△ 6,654	△ 10,196	3,542	△ 3,219	
うち株式等関係損益	△ 1,228	△ 5,707	4,479	244	
うち金銭の信託運用損益	222	262	△ 40	△ 16	
うち不良債権処理額(△) ②	6,515	4,103	2,412	3,971	
うち償却債権取立益 ③	5	4	1	7	
経常利益(損失)(△)	△ 8,046	△ 17,366	9,320	7,652	△ 8,200
特別損益	3,271	3,505	△ 234	△ 18	
税引前当期純利益(損失)(△)	△ 4,774	△ 13,860	9,086	7,633	
法人税等合計(△)	1,796	22	1,774	1,347	
当期純利益(損失)(△)	△ 6,571	△ 13,883	7,312	6,286	△ 6,800
与信関係費用(①+②-③)(△)	9,801	5,542	4,259	5,318	

○コア業務純益

(単位：億円、増減は四捨五入)



(注)「+」はコア業務純益に対する増加要因、「△」はコア業務純益に対する減少要因を表しております。

(5) 北九州銀行【単体】

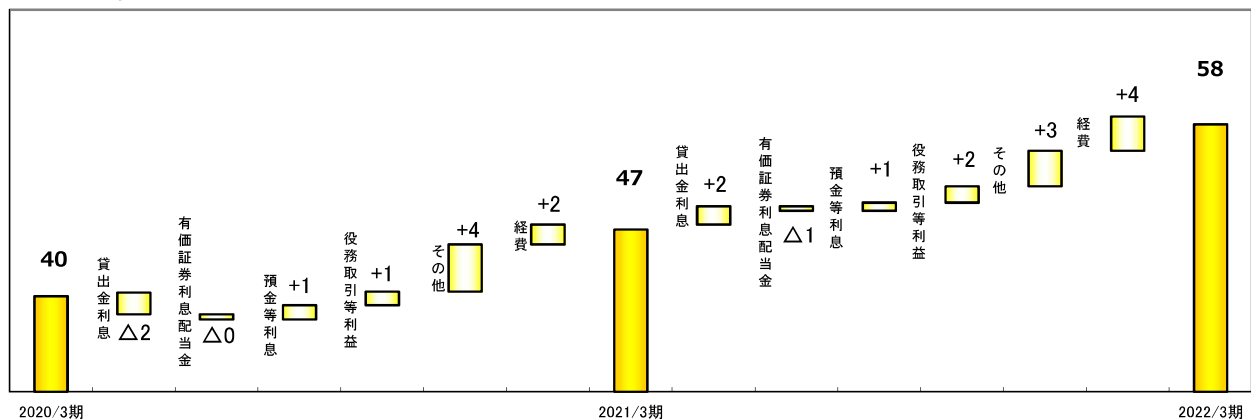
- ・経常利益は、株式等関係損益の減少や与信関係費用の増加を主因に、前年同期比53億83百万円減少して18億37百万円となりました。
- ・当期純利益は、前年同期比50億54百万円減少して2億40百万円となりました。
- ・コア業務純益は、貸出金利息の増加に伴う資金利益の増加や、経費の減少等を主因に、前年同期比11億33百万円増加して58億82百万円となりました。
- ・業績修正要因(1月～3月損失計上額)
新型コロナウイルス感染症拡大の長期化の影響を受けたお客さまに対する抜本的な事業再生の推進を図るため実施した追加的・予防的引当金の計上
追加的・予防的引当金繰入額：34億円

(単位：百万円)

	2022/3期	前年 同期比	2021/3期	2020/3期	2022/3期 通期業績予想
経常収益	14,974	△ 2,522	17,496	15,730	
業務粗利益	12,808	772	12,036	11,532	
資金利益	11,546	320	11,226	11,073	
(うち投資信託解約損益)	(-)	(-)	(-)	(-)	
役務取引等利益	599	172	427	287	
その他業務利益	662	281	381	170	
(うち国債等債券損益)	(-)	(-)	(-)	(-)	
(うち金融派生商品損益)	(79)	(△ 94)	(173)	(26)	
経費(除く臨時処理分)(△)	6,926	△ 360	7,286	7,493	
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	5,882	1,133	4,749	4,038	
コア業務純益	5,882	1,133	4,749	4,038	
(除く投資信託解約損益)	(5,882)	(1,133)	(4,749)	(4,038)	
一般貸倒引当金繰入額(△) ①	1,145	778	367	△ 23	
業務純益	4,736	354	4,382	4,062	
(金銭の信託運用見合費用)(△)	(-)	(-)	(-)	(-)	
臨時損益	△ 2,898	△ 5,736	2,838	1,395	
うち株式等関係損益	102	△ 3,251	3,353	1,665	
うち金銭の信託運用損益	-	-	-	-	
うち不良債権処理額(△) ②	3,680	2,636	1,044	538	
うち償却債権取立益 ③	-	-	-	0	
経常利益	1,837	△ 5,383	7,220	5,457	1,400
特別損益	△ 137	△ 66	△ 71	△ 0	
税引前当期純利益	1,700	△ 5,449	7,149	5,456	
法人税等合計(△)	1,460	△ 395	1,855	1,346	
当期純利益	240	△ 5,054	5,294	4,110	100
与信関係費用(①+②-③)(△)	4,826	3,414	1,412	514	

○コア業務純益

(単位：億円、増減は四捨五入)

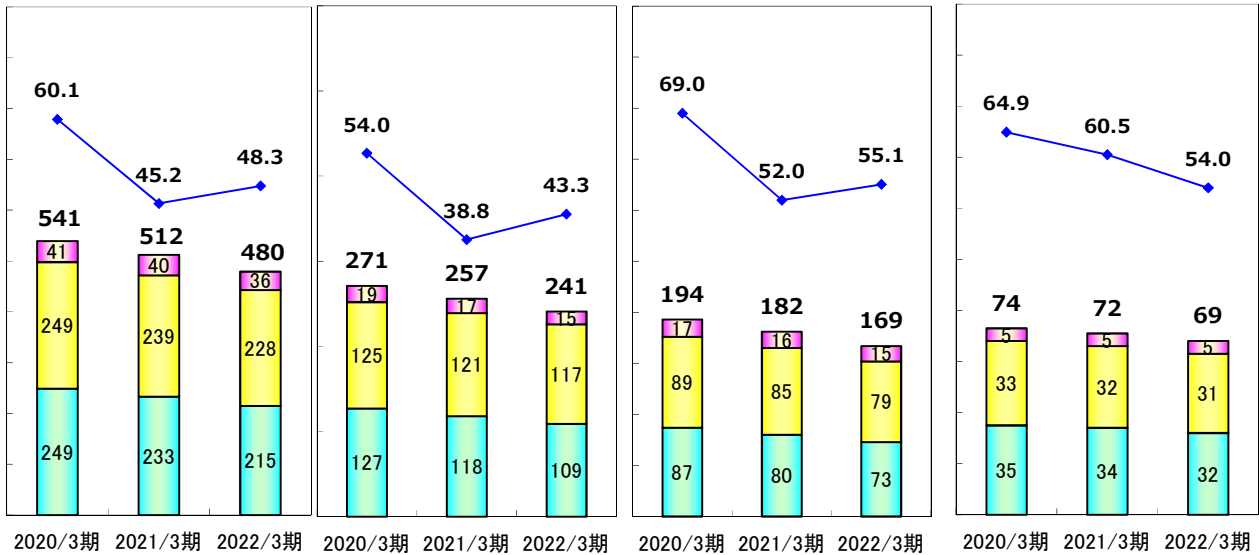


(注)「+」はコア業務純益に対する増加要因、「△」はコア業務純益に対する減少要因を表しております。

(6) 経費の概要【単体】

3行合算	山口銀行	もみじ銀行	北九州銀行
<ul style="list-style-type: none"> 税金 物件費 人件費 修正OHR(%) 	<ul style="list-style-type: none"> 人件費は9億円、物件費は4億円、税金は2億円それぞれ減少しました。 修正OHRは、経費が15億円減少したものの、国債等債券損益控除後の業務粗利益が104億円減少したことから、前期比4.5%[※] 1%[※] 上昇して43.3%となりました。 	<ul style="list-style-type: none"> 人件費は7億円、物件費は6億円、税金は1億円それぞれ減少しました。 修正OHRは、経費が13億円減少したものの、国債等債券損益控除後の業務粗利益が44億円減少したことから、前期比3.1%[※] 1%[※] 上昇して55.1%となりました。 	<ul style="list-style-type: none"> 人件費は2億円、物件費は1億円それぞれ減少し、税金は前期並みとなりました。 修正OHRは、経費が3億円減少し、国債等債券損益控除後の業務粗利益が7億円増加したことから、前期比6.5%[※] 1%[※] 低下し54.0%となりました。

(単位：億円)

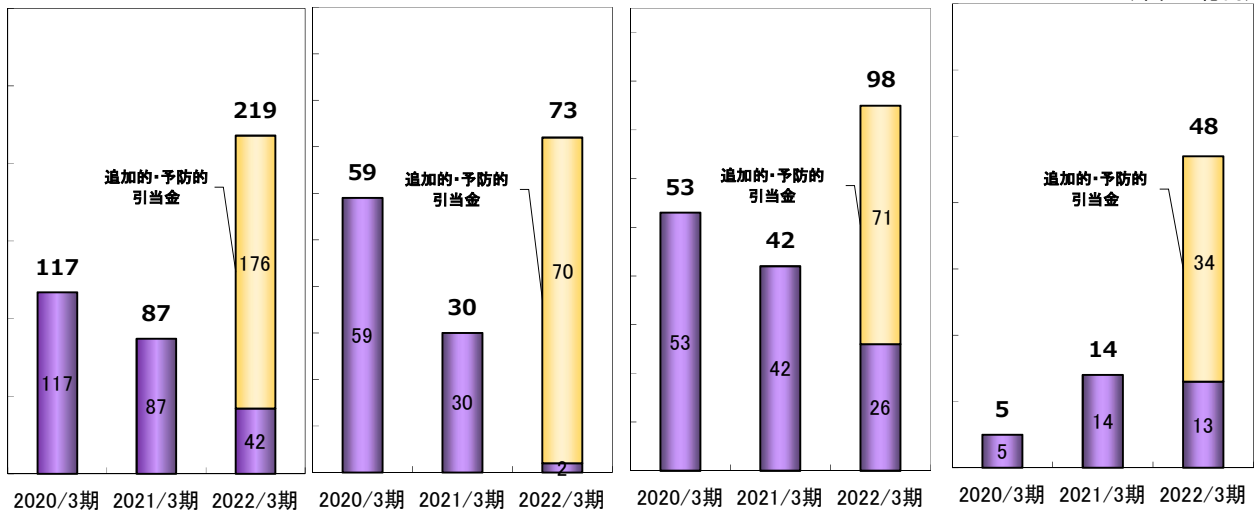


(注)修正OHR=経費/(業務粗利益-国債等債券損益)

(7) 与信費用の概要【単体】

3行合算	山口銀行	もみじ銀行	北九州銀行
	<ul style="list-style-type: none"> 追加的・予防的引当を70億円実施したことから、与信関係費用は42億円増加し、73億円となりました。 	<ul style="list-style-type: none"> 追加的・予防的引当を71億円実施したことから、与信関係費用は55億円増加し、98億円となりました。 	<ul style="list-style-type: none"> 追加的・予防的引当を34億円実施したことから、与信関係費用は34億円増加し、48億円となりました。

(単位：億円)



(8) 資金運用利回・資金調達原価・総資金利鞘

山口銀行

- ・資金運用利回は、有価証券利回の低下を主に0.28ポイント低下しました。
- ・資金調達原価は、経費率の低下を主に、0.09ポイント低下しました。
- ・総資金利鞘は、0.34%となりました。

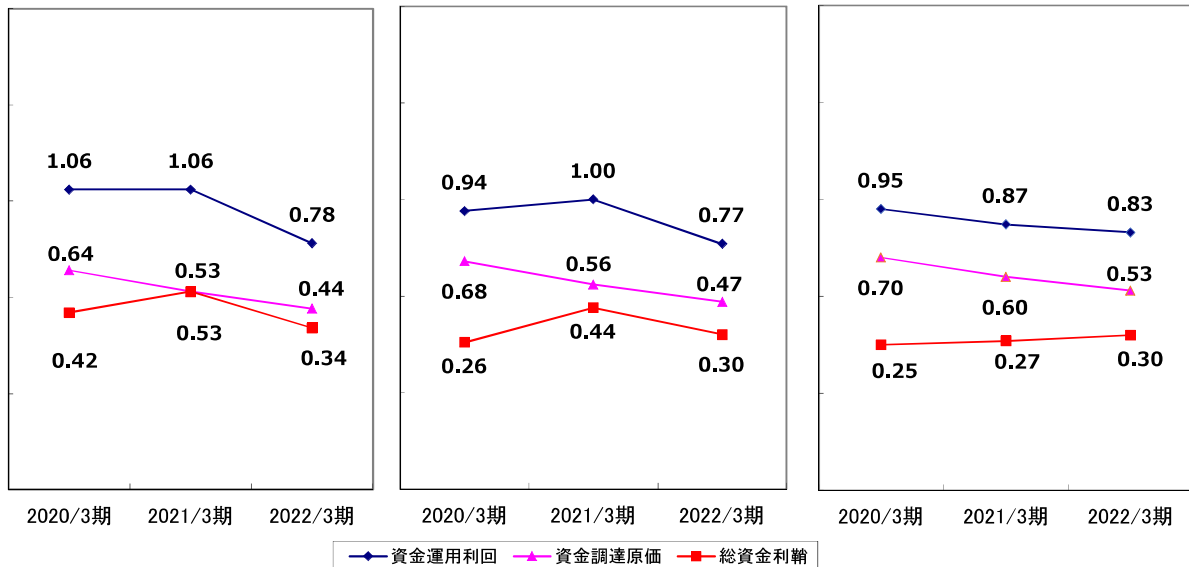
もみじ銀行

- ・資金運用利回は、有価証券利回の低下を主に0.23ポイント低下しました。
- ・資金調達原価は、経費率の低下を主に、0.09ポイント低下しました。
- ・総資金利鞘は、0.30%となりました。

北九州銀行

- ・資金運用利回は、有価証券利回の低下を主に0.04ポイント低下しました。
- ・資金調達原価は、経費率の低下を主に、0.07ポイント低下しました。
- ・総資金利鞘は、0.30%となりました。

(単位：%)



(9) 貸出金利回・有価証券利回・預金等利回 (国内業務部門)

山口銀行

- ・貸出金利回は、0.03ポイント低下しました。
- ・有価証券利回は、1.1ポイント低下しました。
- ・預金等利回は、前期並みとなりました。

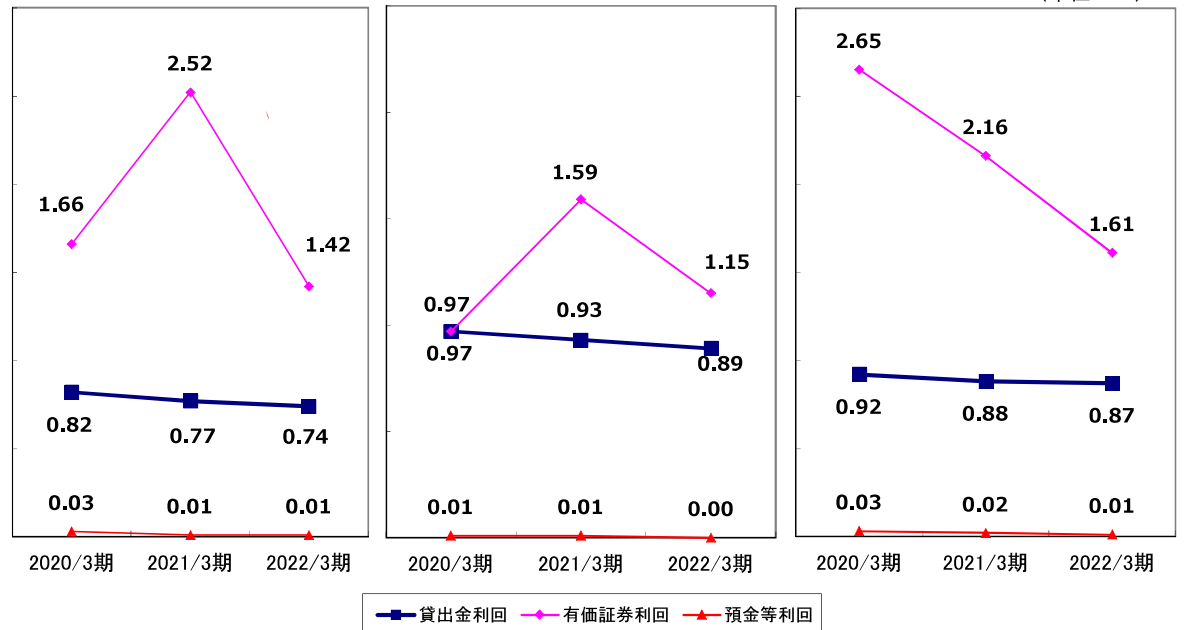
もみじ銀行

- ・貸出金利回は、0.04ポイント低下しました。
- ・有価証券利回は、0.44ポイント低下しました。
- ・預金等利回は、0.01ポイント低下しました。

北九州銀行

- ・貸出金利回は、0.01ポイント低下しました。
- ・有価証券利回は、0.55ポイント低下しました。
- ・預金等利回は、0.01ポイント低下しました。

(単位：%)

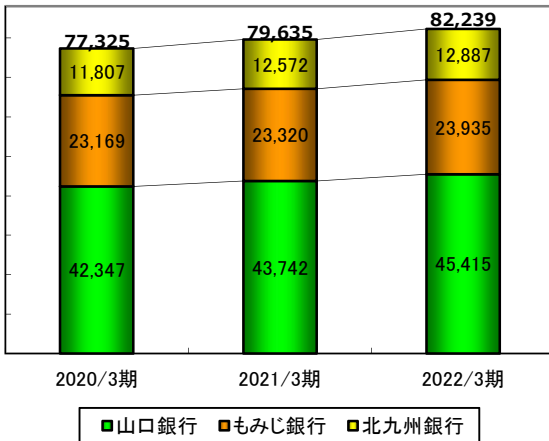


2. 資産・負債の状況

(1) 貸出金(末残)

- 3行合算の貸出金末残は、中小企業等法人向け貸出の増加等を主に2,604億円増加し、8兆2,239億円となりました。
- 山口銀行の貸出金末残は、前期比1,673億円増加し、4兆5,415億円となりました。
- もみじ銀行の貸出金末残は、前期比615億円増加し、2兆3,935億円となりました。
- 北九州銀行の貸出金末残は、前期比315億円増加し、1兆2,887億円となりました。

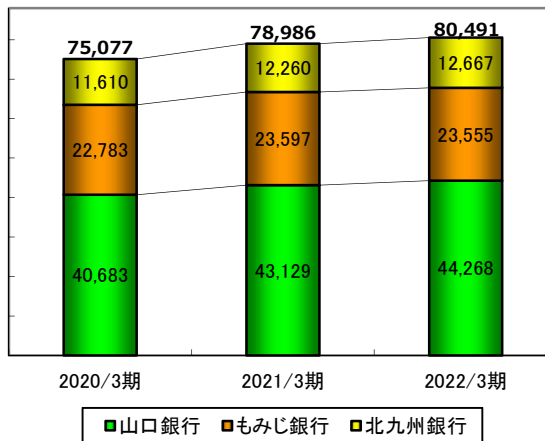
(単位：億円)



(2) 貸出金(平残)

- 3行合算の貸出金平残は、前期比1,505億円増加(年率1.9%)し、8兆4,911億円となりました。
- 山口銀行の貸出金平残は、前期比1,139億円増加(年率2.6%)し、4兆4,268億円となりました。
- もみじ銀行の貸出金平残は、前期比42億円減少(年率△0.2%)し、2兆3,555億円となりました。
- 北九州銀行の貸出金平残は、前期比407億円増加(年率3.3%)し、1兆2,667億円となりました。

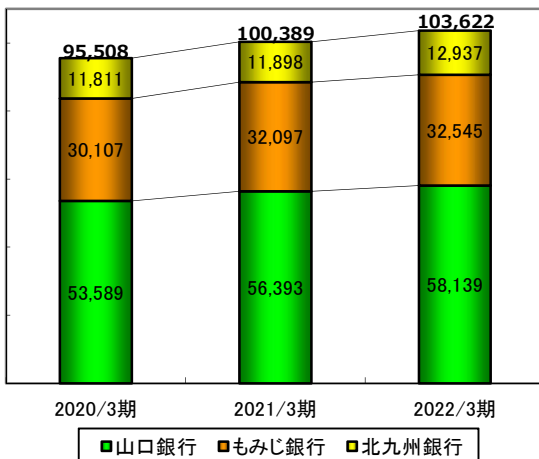
(単位：億円)



(3) 預金(末残)

- 3行合算の預金末残は、個人向け預金の増加を主に3,233億円増加し、10兆3,622億円となりました。
- 山口銀行の預金末残は、前期比1,746億円増加し、5兆8,139億円となりました。
- もみじ銀行の預金末残は、前期比448億円増加し、3兆2,545億円となりました。
- 北九州銀行の預金末残は、前期比1,039億円増加し、1兆2,937億円となりました。

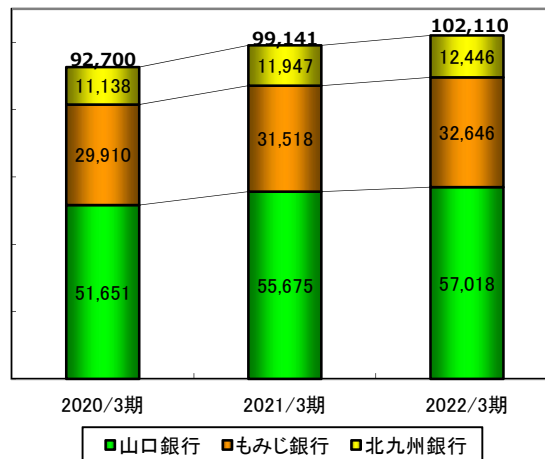
(単位：億円)



(4) 預金(平残)

- 3行合算の預金平残は、前期比2,969億円増加(年率3.0%)し、10兆2,110億円となりました。
- 山口銀行の預金平残は、前期比1,343億円増加(年率2.4%)し、5兆7,018億円となりました。
- もみじ銀行の預金平残は、前期比1,128億円増加(年率3.6%)し、3兆2,646億円となりました。
- 北九州銀行の預金平残は、前期比499億円増加(年率4.2%)し、1兆2,446億円となりました。

(単位：億円)



(注) 預金には譲渡性預金を含んでおります。

(5) 有価証券

①残高

3行合算

- 投資信託
- 外国債券
- その他
- 国内株式
- 国内債券

山口銀行

・外国債券および投資信託残高の減少を主因に、3,124億円減少しました。

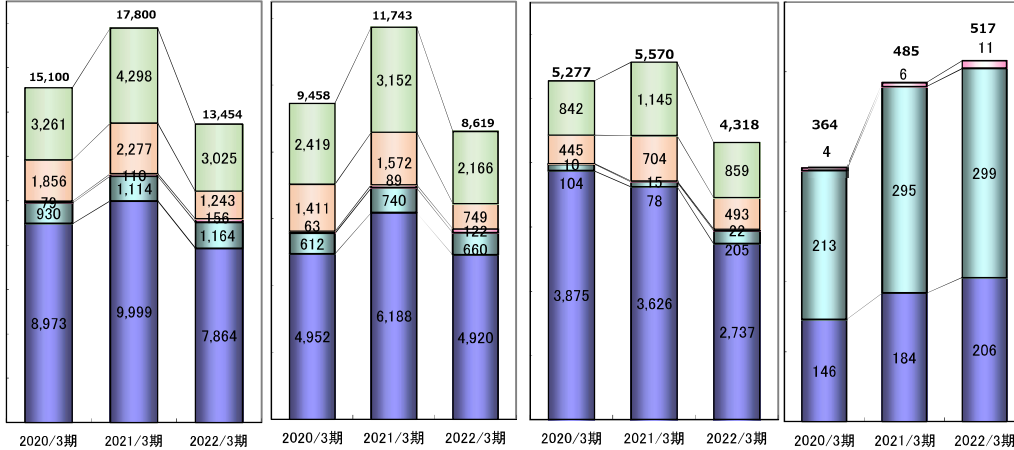
もみじ銀行

・外国債券および投資信託残高の減少を主因に、1,252億円減少しました。

北九州銀行

・社債残高の増加を主因に、32億円増加しました。

(単位：億円)



債券の内訳(2021/3期) (単位：億円)

	3行合算	山口銀行	もみじ銀行	北九州銀行
国債	4,488	2,487	1,980	20
地方債	2,763	2,311	374	77
社債	2,747	1,390	1,271	85
債券計	9,999	6,188	3,626	184

債券の内訳(2022/3期) (単位：億円)

	3行合算	山口銀行	もみじ銀行	北九州銀行
国債	3,738	2,034	1,683	20
地方債	2,508	2,174	251	82
社債	1,617	711	802	103
債券計	7,864	4,920	2,737	206

②その他有価証券の評価損益

3行合算

- 国内株式
- 国内債券
- 外国債券
- 投資信託

山口銀行

・国内債券の評価損が拡大したことを主因に、その他有価証券の評価損益は96億円減少しました。

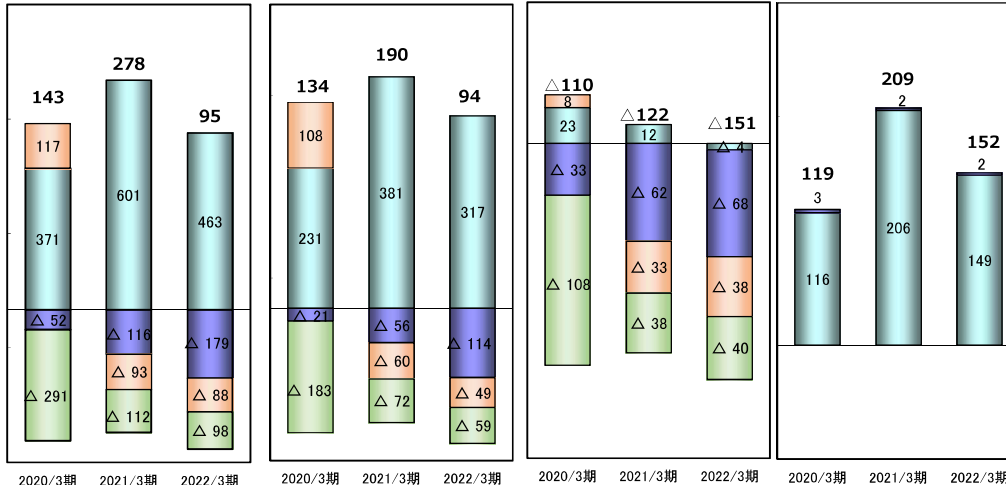
もみじ銀行

・国内株式の評価益の減少および国内債券の評価損が増加したことを主因に、その他有価証券の評価損益は29億円減少しました。

北九州銀行

・国内株式の評価益が減少したことを主因に、その他有価証券の評価損益は57億円減少しました。

(単位：億円)



※債券に対してヘッジ会計を適用する金利スワップの評価損益(億円)

	2020/3期	2021/3期	2022/3期
山口銀行	△108	22	40
もみじ銀行	△19	13	6
北九州銀行	—	—	—

(6) 個人預り資産(販売額)

グループ合算

- ワイエル証券投信
- ワイエル証券債券
- 投資信託・公共債
- 保険

山口銀行

・個人預り資産の販売額は13億円増加し、181億円となりました。

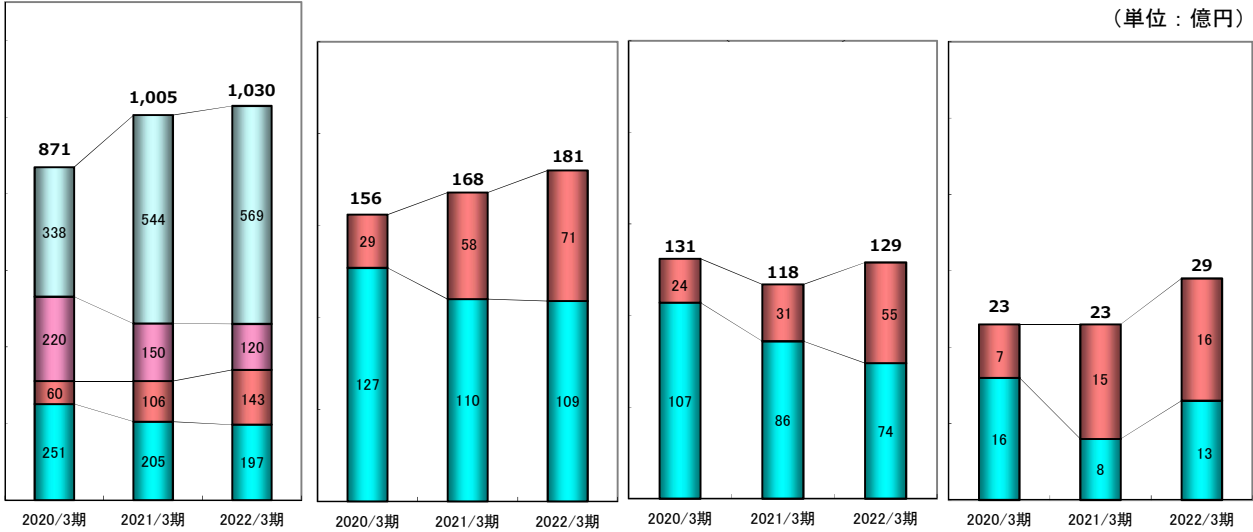
もみじ銀行

・個人預り資産の販売額は11億円増加し、129億円となりました。

北九州銀行

・個人預り資産の販売額は6億円増加し、29億円となりました。

(単位: 億円)



(注) 保険には平準払保険を含んでおりません。

(7) 不良債権の状況(リスク管理債権及び金融再生法開示債権)

3行合算

- 要管理債権
- 危険債権
- 破産更生債権等
- 不良債権比率(%)

山口銀行

・危険債権の増加を主に、不良債権残高は34億円増加したものの、不良債権比率は前期並みとなりました。

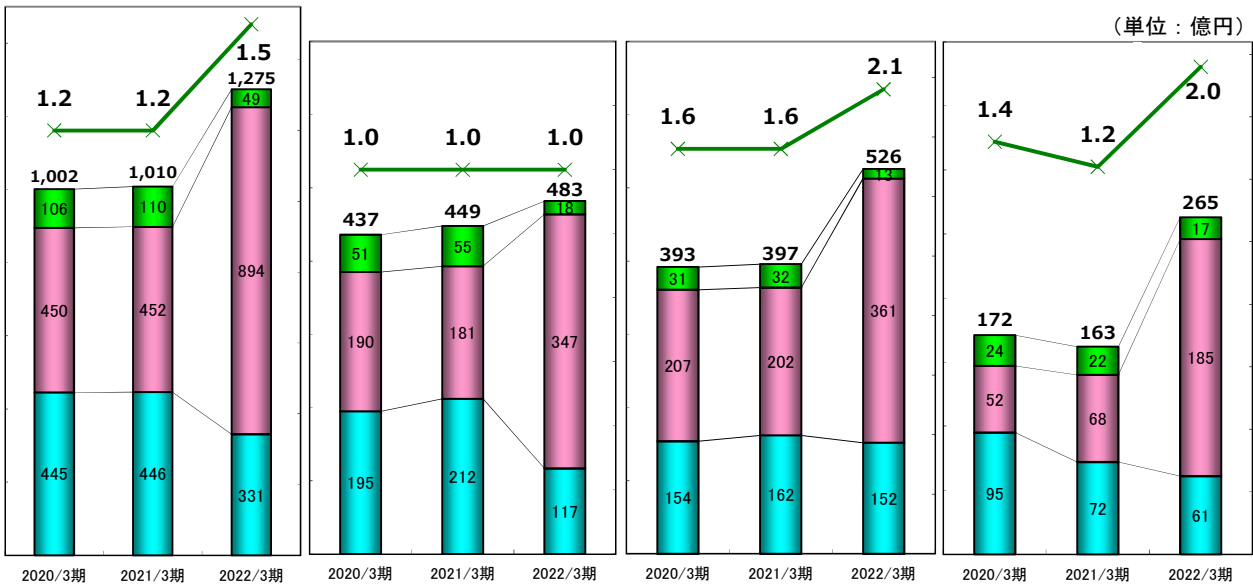
もみじ銀行

・危険債権の増加を主に、不良債権残高は129億円増加し、不良債権比率は0.5ポイント上昇しました。

北九州銀行

・危険債権の増加を主に、不良債権残高は102億円増加し、不良債権比率は0.8ポイント上昇しました。

(単位: 億円)



(注) 「要管理債権」は、「三月以上延滞債権」と「貸出条件緩和債権」であります。

(注) 「破産更生債権等」とは、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」であります。

II. 2022年3月期 決算の概況

1. 損益状況

(1) 山口フィナンシャルグループ【連結】

(単位: 百万円)

	2022/3期	前期比		2021/3期
		2022/3期	2021/3期	
連結経常収益	147,016	△ 36,239		183,255
連結業務粗利益	77,862	△ 17,669		95,531
(除く国債等債券損益)	(108,799)	(△ 13,299)		(122,098)
資金利益	86,779	△ 14,815		101,594
(うち投資信託解約損益)	(12,175)	(△ 15,298)		(27,473)
役務取引等利益	17,008	1,196		15,812
特定取引等利益	1,752	△ 172		1,924
その他業務利益	△ 27,677	△ 3,877		△ 23,800
(うち国債等債券損益)	(△ 30,936)	(△ 4,370)		(△ 26,566)
(うち金融派生商品損益)	(△ 706)	(733)		(△ 1,439)
経費(除く臨時処理分)(△)	63,728	△ 3,332		67,060
連結業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	14,133	△ 14,337		28,470
連結コア業務純益	45,070	△ 9,967		55,037
(除く投資信託解約損益)	(32,894)	(5,330)		(27,564)
一般貸倒引当金繰入額(△) ①	7,102	2,827		4,275
連結業務純益	7,030	△ 17,165		24,195
(金銭の信託運用見合費用)(△)	(4)	(△ 4)		(8)
臨時損益	△ 14,661	△ 27,439		12,778
うち株式等関係損益	△ 3,801	△ 21,928		18,127
うち金銭の信託運用損益	244	3,924		△ 3,680
うち不良債権処理額(△) ②	15,089	9,954		5,135
うち償却債権取立益 ③	9	0		9
経常利益(損失)(△)	△ 7,635	△ 44,600		36,965
特別損益	2,132	2,302		△ 170
うち固定資産処分損益	△ 89	△ 822		733
うち退職給付信託返還益	9,094	9,094		-
うち減損損失(△)	5,631	5,250		381
うち退職給付制度改定損(△)	1,241	1,241		-
税金等調整前当期純利益(損失)(△)	△ 5,503	△ 42,298		36,795
法人税、住民税及び事業税(△)	940	△ 10,715		11,655
法人税等調整額(△)	6,431	6,301		130
法人税等合計(△)	7,372	△ 4,413		11,785
当期純利益(損失)(△)	△ 12,876	△ 37,885		25,009
非支配株主に帰属する当期純利益	129	77		52
親会社株主に帰属する当期純利益(損失)(△)	△ 13,005	△ 37,962		24,957
与信関係費用(①+②-③)(△)	22,182	12,781		9,401

(注) 1. 連結業務粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用 + 信託報酬) + (特定取引収益 - 特定取引費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

2. 連結業務純益(一般貸倒引当金繰入前) = 連結業務粗利益 - 経費(除く臨時処理分)

3. 連結コア業務純益 = 連結業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券損益

4. 連結業務純益 = 連結業務粗利益 - 経費(除く臨時処理分) - 一般貸倒引当金繰入額

(ご参考)

連結子会社数	19	-	19
持分法適用会社数	3	1	2

(2) 3行合算

(単位:百万円)

	2022/3期	前期比	2021/3期
経常収益	125,901	△ 37,529	163,430
業務粗利益	68,397	△ 18,489	86,886
(除く国債等債券損益)	(99,334)	(△ 14,119)	(113,453)
資金利益	87,464	△ 14,765	102,229
(うち投資信託解約損益)	(12,175)	(△ 15,298)	(27,473)
役務取引等利益	9,135	190	8,945
特定取引等利益	112	10	102
その他業務利益	△ 28,314	△ 3,923	△ 24,391
(うち国債等債券損益)	(△ 30,936)	(△ 4,370)	(△ 26,566)
(うち金融派生商品損益)	(△ 358)	(678)	(△ 1,036)
国内業務粗利益	71,798	△ 947	72,745
(除く国債等債券損益)	(89,381)	(△ 17,392)	(106,773)
資金利益	80,609	△ 16,284	96,893
(うち投資信託解約損益)	(12,175)	(△ 15,298)	(27,473)
役務取引等利益	8,970	207	8,763
特定取引利益	82	57	25
その他業務利益	△ 17,864	15,073	△ 32,937
(うち国債等債券損益)	(△ 17,582)	(16,446)	(△ 34,028)
(うち金融派生商品損益)	(73)	(94)	(△ 21)
国際業務粗利益	△ 3,400	△ 17,540	14,140
(除く国債等債券損益)	(9,953)	(3,274)	(6,679)
資金利益	6,855	1,520	5,335
(うち投資信託解約損益)	(-)	(-)	(-)
役務取引等利益	164	△ 17	181
特定取引利益	29	△ 48	77
その他業務利益	△ 10,450	△ 18,996	8,546
(うち国債等債券損益)	(△ 13,353)	(△ 20,814)	(7,461)
(うち金融派生商品損益)	(△ 431)	(584)	(△ 1,015)
経費(除く臨時処理分)(△)	48,047	△ 3,242	51,289
人件費(△)	21,569	△ 1,745	23,314
物件費(△)	22,837	△ 1,106	23,943
税金(△)	3,640	△ 390	4,030
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	20,350	△ 15,246	35,596
コア業務純益	51,286	△ 10,877	62,163
(除く投資信託解約損益)	(39,110)	(4,420)	(34,690)
一般貸倒引当金繰入額(△) ①	7,119	2,898	4,221
業務純益	13,231	△ 18,144	31,375
うち国債等債券損益	△ 30,936	△ 4,370	△ 26,566
(金銭の信託運用見合費用)(△)	(4)	(△ 4)	(8)
臨時損益	△ 14,090	△ 27,019	12,929
株式等関係損益	△ 3,623	△ 21,395	17,772
株式等売却益	3,725	△ 15,215	18,940
株式等売却損(△)	6,962	6,307	655
株式等償却(△)	385	△ 127	512
金銭の信託運用損益	244	3,924	△ 3,680
不良債権処理額(△) ②	14,835	10,314	4,521
貸出金償却(△)	4	4	-
個別貸倒引当金繰入額(△)	14,719	10,613	4,106
その他の債権売却損等(△)	111	△ 304	415
償却債権取立益 ③	9	0	9
その他の臨時損益	4,113	763	3,350
経常利益(損失)(△)	△ 864	△ 45,161	44,297
特別損益	3,534	5,193	△ 1,659
うち固定資産処分損益	506	1,787	△ 1,281
うち退職給付信託返還益	9,094	9,094	-
うち減損損失(△)	4,950	4,571	379
うち退職給付制度改定損(△)	1,117	1,117	-
税引前当期純利益(損失)(△)	2,669	△ 39,968	42,637
法人税、住民税及び事業税(△)	△ 191	△ 10,579	10,388
法人税等調整額(△)	6,422	6,619	△ 197
法人税等合計(△)	6,231	△ 3,959	10,190
当期純利益(損失)(△)	△ 3,562	△ 36,009	32,447
与信関係費用(①+②-③)(△)	21,944	13,211	8,733

(注) 1.業務純益(一般貸倒引当金繰入前)=業務粗利益-経費(除く臨時処理分)

2.コア業務純益=業務純益+一般貸倒引当金繰入額-国債等債券損益

3.一般貸倒引当金及び個別貸倒引当金を合算して、取崩超過となっている場合は、3行合算上はそれぞれの勘定に戻した上で合計しております。

(3) 単体

(単位:百万円)

	山口銀行			もみじ銀行			北九州銀行		
	2022/3期	前期比	2021/3期	2022/3期	前期比	2021/3期	2022/3期	前期比	2021/3期
経常収益	71,708	△ 26,587	98,295	39,218	△ 8,420	47,638	14,974	△ 2,522	17,496
業務粗利益	36,762	△ 12,182	48,944	18,826	△ 7,079	25,905	12,808	772	12,036
(除く国債等債券損益)	(55,844)	(△ 10,458)	(66,302)	(30,680)	(△ 4,434)	(35,114)	(12,808)	(772)	(12,036)
資金利益	47,695	△ 11,922	59,617	28,222	△ 3,162	31,384	11,546	320	11,226
(うち投資信託解約損益)	(8,342)	(△ 12,104)	(20,446)	(3,833)	(△ 3,193)	(7,026)	(-)	(-)	(-)
役員取引等利益	6,384	212	6,172	2,150	△ 195	2,345	599	172	427
特定取引等利益	112	10	102	-	-	-	-	-	-
その他業務利益	△ 17,429	△ 481	△ 16,948	△ 11,547	△ 3,723	△ 7,824	662	281	381
(うち国債等債券損益)	(△ 19,082)	(△ 1,725)	(△ 17,357)	(△ 11,854)	(△ 2,645)	(△ 9,209)	(-)	(-)	(-)
(うち金融派生商品損益)	(△ 446)	(689)	(△ 1,135)	(8)	(82)	(△ 74)	(79)	(△ 94)	(173)
国内業務粗利益	39,210	1,321	37,889	20,726	△ 2,747	23,473	11,861	480	11,381
(除く国債等債券損益)	(48,846)	(△ 13,173)	(62,019)	(28,673)	(△ 4,700)	(33,373)	(11,861)	(480)	(11,381)
資金利益	42,422	△ 13,414	55,836	26,962	△ 3,106	30,068	11,224	236	10,988
(うち投資信託解約損益)	(8,342)	(△ 12,104)	(20,446)	(3,833)	(△ 3,193)	(7,026)	(-)	(-)	(-)
役員取引等利益	6,306	208	6,098	2,099	△ 173	2,272	564	172	392
特定取引利益	82	57	25	-	-	-	-	-	-
その他業務利益	△ 9,601	14,468	△ 24,069	△ 8,336	532	△ 8,868	72	72	-
(うち国債等債券損益)	(△ 9,636)	(14,943)	(△ 24,129)	(△ 7,946)	(1,953)	(△ 9,899)	(-)	(-)	(-)
(うち金融派生商品損益)	(33)	(△ 26)	(59)	(△ 33)	(47)	(△ 80)	(72)	(72)	(-)
国際業務粗利益	△ 2,447	△ 13,501	11,054	△ 1,900	△ 4,331	2,431	947	293	654
(除く国債等債券損益)	(6,998)	(2,715)	(4,283)	(2,007)	(266)	(1,741)	(947)	(293)	(654)
資金利益	5,273	1,492	3,781	1,259	△ 56	1,315	322	84	238
(うち投資信託解約損益)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
役員取引等利益	77	3	74	51	△ 21	72	35	1	34
特定取引利益	29	△ 48	77	-	-	-	-	-	-
その他業務利益	△ 7,828	△ 14,949	7,121	△ 3,211	△ 4,254	1,043	589	208	381
(うち国債等債券損益)	(△ 9,445)	(△ 16,216)	(6,771)	(△ 3,908)	(△ 4,597)	(689)	(-)	(-)	(-)
(うち金融派生商品損益)	(△ 480)	(715)	(△ 1,195)	(41)	(35)	(6)	(6)	(△ 167)	(173)
経費(除く臨時処理分)(△)	24,195	△ 1,530	25,725	16,925	△ 1,352	18,277	6,926	△ 360	7,286
人件費(△)	10,911	△ 949	11,860	7,389	△ 635	8,024	3,268	△ 160	3,428
物件費(△)	11,721	△ 384	12,105	7,991	△ 567	8,558	3,125	△ 154	3,279
税金(△)	1,562	△ 196	1,758	1,544	△ 150	1,694	533	△ 45	578
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	12,567	△ 10,652	23,219	1,900	△ 5,727	7,627	5,882	1,133	4,749
コア業務純益	31,649	△ 8,927	40,576	13,755	△ 3,082	16,837	5,882	1,133	4,749
(除く投資信託解約損益)	(23,307)	(3,177)	(20,130)	(9,921)	(111)	(9,810)	(5,882)	(1,133)	(4,749)
一般貸倒引当金繰入額(△) ①	2,681	677	2,004	3,291	1,442	1,849	1,145	778	367
業務純益	9,885	△ 11,329	21,214	△ 1,391	△ 7,169	5,778	4,736	354	4,382
うち国債等債券損益	△ 19,082	△ 1,725	△ 17,357	△ 11,854	△ 2,645	△ 9,209	-	-	-
(金銭の信託運用見合費用)(△)	(4)	(△ 3)	(7)	(0)	(△ 0)	(0)	(-)	(-)	(-)
臨時損益	△ 4,537	△ 11,085	6,548	△ 6,654	△ 10,196	3,542	△ 2,898	△ 5,736	2,838
株式等関係損益	△ 2,497	△ 12,436	9,939	△ 1,228	△ 5,707	4,479	102	△ 3,251	3,353
株式等売却益	2,052	△ 8,582	10,634	1,560	△ 3,348	4,908	112	△ 3,285	3,397
株式等売却損(△)	4,169	3,943	226	2,788	2,359	429	5	5	-
株式等償却(△)	380	△ 88	468	0	0	0	5	△ 38	43
金銭の信託運用損益	22	3,662	△ 3,640	222	262	△ 40	-	-	-
不良債権処理額(△) ②	4,640	3,576	1,064	6,515	4,103	2,412	3,680	2,636	1,044
貸出金償却(△)	4	4	-	-	-	-	-	-	-
個別貸倒引当金繰入額(△)	4,606	3,637	969	6,459	4,328	2,131	3,653	2,648	1,005
その他の債権売却損等(△)	29	△ 66	95	55	△ 226	281	26	△ 12	38
償却債権取立益 ③	4	△ 3	7	5	4	1	-	-	-
その他の臨時損益	2,573	1,267	1,306	860	△ 653	1,513	679	150	529
経常利益(損失)(△)	5,343	△ 22,413	27,756	△ 8,046	△ 17,366	9,320	1,837	△ 5,383	7,220
特別損益	400	1,754	△ 1,354	3,271	3,505	△ 234	△ 137	△ 66	△ 71
うち固定資産処分損益	577	1,736	△ 1,159	△ 81	△ 30	△ 51	10	81	△ 71
うち退職給付信託返還益	3,477	3,477	-	5,617	5,617	-	-	-	-
うち減損損失(△)	3,040	2,844	196	1,909	1,727	182	-	-	-
うち退職給付制度改定損(△)	614	614	-	354	354	-	148	148	-
税引前当期純利益(損失)(△)	5,743	△ 20,658	26,401	△ 4,774	△ 13,860	9,086	1,700	△ 5,449	7,149
法人税、住民税及び事業税(△)	△ 322	△ 6,032	5,710	△ 1,008	△ 3,809	2,801	1,139	△ 737	1,876
法人税等調整額(△)	3,297	2,447	850	2,804	3,831	△ 1,027	320	341	△ 21
法人税等合計(△)	2,975	△ 3,586	6,561	1,796	22	1,774	1,460	△ 395	1,855
当期純利益(損失)(△)	2,768	△ 17,072	19,840	△ 6,571	△ 13,883	7,312	240	△ 5,054	5,294
与信関係費用(①+②-③)(△)	7,317	4,256	3,061	9,801	5,542	4,259	4,826	3,414	1,412

(注) 1.業務純益(一般貸倒引当金繰入前) = 業務粗利益 - 経費(除く臨時処理分)

2.コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券損益

2. 業務純益

(単位:百万円)

	3行合算			山口銀行(単体)			もみじ銀行(単体)			北九州銀行(単体)		
	2022/3期	前期比	2021/3期	2022/3期	前期比	2021/3期	2022/3期	前期比	2021/3期	2022/3期	前期比	2021/3期
(1) コア業務純益	51,286	△10,877	62,163	31,649	△8,927	40,576	13,755	△3,082	16,837	5,882	1,133	4,749
職員一人当たり(千円)	31,914	△2,640	34,554	38,643	△5,414	44,057	25,856	△2,252	28,108	22,976	5,952	17,024
(2) 業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	20,350	△15,246	35,596	12,567	△10,652	23,219	1,900	△5,727	7,627	5,882	1,133	4,749
職員一人当たり(千円)	12,663	△7,124	19,787	15,344	△9,866	25,210	3,572	△9,162	12,734	22,976	5,952	17,024
(3) 業務純益	13,231	△18,144	31,375	9,885	△11,329	21,214	-	-	5,778	4,736	354	4,382
職員一人当たり(千円)	8,233	△9,207	17,440	12,070	△10,964	23,034	-	-	9,647	18,500	2,794	15,706

(注)一般貸倒引当金及び個別貸倒引当金を合算して、取崩超過となっている場合は、3行合算上はそれぞれの勘定に戻した上で合計しております。

3. 利鞘(国内業務部門)

(単位:%)

	3行合算			山口銀行(単体)			もみじ銀行(単体)			北九州銀行(単体)		
	2022/3期	前期比	2021/3期	2022/3期	前期比	2021/3期	2022/3期	前期比	2021/3期	2022/3期	前期比	2021/3期
(1) 資金運用利回(A)	0.72	△0.23	0.95	0.68	△0.27	0.95	0.75	△0.22	0.97	0.81	△0.04	0.85
(イ) 貸出金利回	0.81	△0.03	0.84	0.74	△0.03	0.77	0.89	△0.04	0.93	0.87	△0.01	0.88
(ロ) 有価証券利回	1.34	△0.86	2.20	1.42	△1.10	2.52	1.15	△0.44	1.59	1.61	△0.55	2.16
(2) 資金調達原価(B)	0.42	△0.06	0.48	0.38	△0.04	0.42	0.46	△0.10	0.56	0.50	△0.07	0.57
(イ) 預金等利回	0.01	△0.00	0.01	0.01	△0.00	0.01	0.00	△0.01	0.01	0.01	△0.01	0.02
(ロ) 外部負債利回	0.00	△0.00	0.00	0.00	△0.00	0.00	0.00	△0.01	0.01	0.00	△0.00	0.00
(3) 総資金利鞘(A)-(B)	0.30	△0.17	0.47	0.30	△0.23	0.53	0.29	△0.12	0.41	0.31	0.03	0.28

※外部負債=コールマネー+借入金+債券貸借取引受入担保金

4. 利鞘(全店)

(単位:%)

	3行合算			山口銀行(単体)			もみじ銀行(単体)			北九州銀行(単体)		
	2022/3期	前期比	2021/3期	2022/3期	前期比	2021/3期	2022/3期	前期比	2021/3期	2022/3期	前期比	2021/3期
(1) 資金運用利回(A)	0.78	△0.24	1.02	0.78	△0.28	1.06	0.77	△0.23	1.00	0.83	△0.04	0.87
(イ) 貸出金利回	0.84	△0.04	0.88	0.79	△0.05	0.84	0.91	△0.03	0.94	0.88	△0.01	0.89
(ロ) 有価証券利回	1.28	△0.81	2.09	1.34	△1.05	2.39	1.15	△0.36	1.51	1.61	△0.55	2.16
(2) 資金調達原価(B)	0.46	△0.09	0.55	0.44	△0.09	0.53	0.47	△0.09	0.56	0.53	△0.07	0.60
(イ) 預金等利回	0.01	△0.01	0.02	0.01	△0.01	0.02	0.00	△0.01	0.01	0.01	△0.02	0.03
(ロ) 外部負債利回	0.05	△0.12	0.17	0.07	△0.16	0.23	0.03	△0.06	0.09	0.06	△0.06	0.12
(3) 総資金利鞘(A)-(B)	0.32	△0.15	0.47	0.34	△0.19	0.53	0.30	△0.14	0.44	0.30	0.03	0.27

※外部負債=コールマネー+借入金+債券貸借取引受入担保金

5. 有価証券関係損益

(単位:百万円)

	3行合算			山口銀行(単体)			もみじ銀行(単体)			北九州銀行(単体)		
	2022/3期	前期比	2021/3期	2022/3期	前期比	2021/3期	2022/3期	前期比	2021/3期	2022/3期	前期比	2021/3期
国債等債券損益	△30,936	△4,370	△26,566	△19,082	△1,725	△17,357	△11,854	△2,645	△9,209	-	-	-
売却益	4,712	△6,840	11,552	3,311	△6,097	9,408	1,401	△742	2,143	-	-	-
償還益	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
売却損	21,551	18,158	3,393	13,258	10,750	2,508	8,292	7,407	885	-	-	-
償還損	14,097	△20,628	34,725	9,134	△15,123	24,257	4,963	△5,504	10,467	-	-	-
償却	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
株式等損益	△3,623	△21,395	17,772	△2,497	△12,436	9,939	△1,228	△5,707	4,479	102	△3,251	3,353
売却益	3,725	△15,215	18,940	2,052	△8,582	10,634	1,560	△3,348	4,908	112	△3,285	3,397
売却損	6,962	6,307	655	4,169	3,943	226	2,788	2,359	429	5	5	-
償却	385	△127	512	380	△88	468	0	0	0	5	△38	43

6. 自己資本比率

(1) 連結

(単位: 億円、%)

	山口フィナンシャルグループ(連結)		
	2022/3期	前期比	2021/3期
(1) 総自己資本比率(%)	12.65	△ 0.78	13.43
うち Tier1比率(%)	11.94	△ 0.81	12.75
うち普通株式等Tier1比率(%)	11.91	△ 0.81	12.72
(2) 総自己資本の額 (①+②)	6,321	△ 199	6,520
①Tier1資本の額 (イ+ロ)	5,964	△ 226	6,190
イ. うち普通株式等Tier1資本の額	5,949	△ 225	6,174
ロ. うちその他Tier1資本の額	14	△ 2	16
②Tier2資本の額	357	28	329
(3) リスク・アセット	49,951	1,424	48,527
(4) 総所要自己資本額 (3)×8%	3,996	114	3,882

(参考)2022/3期 持株レバレッジ比率 5.75%

(2) 単体

(単位: 億円、%)

	山口銀行(単体)		
	2022/3期	前期比	2021/3期
(1) 総自己資本比率(%)	14.59	△ 1.02	15.61
うち Tier1比率(%)	14.54	△ 0.85	15.39
うち普通株式等Tier1比率(%)	14.54	△ 0.85	15.39
(2) 総自己資本の額 (①+②)	4,039	△ 133	4,172
①Tier1資本の額 (イ+ロ)	4,025	△ 87	4,112
イ. うち普通株式等Tier1資本の額	4,025	△ 87	4,112
ロ. うちその他Tier1資本の額	-	-	-
②Tier2資本の額	13	△ 47	60
(3) リスク・アセット	27,680	965	26,715
(4) 総所要自己資本額 (3)×8%	2,214	77	2,137

(参考)2022/3期 単体レバレッジ比率 6.76%

(単位: 億円、%)

	もみじ銀行(単体)		
	2022/3期	前期比	2021/3期
(1) 自己資本比率(%)	10.13	△ 0.53	10.66
(2) 自己資本の額	1,522	△ 32	1,554
(3) リスク・アセット	15,022	441	14,581
(4) 所要自己資本額 (3)×4%	600	17	583

(単位: 億円、%)

	北九州銀行(単体)		
	2022/3期	前期比	2021/3期
(1) 自己資本比率(%)	10.50	△ 0.71	11.21
(2) 自己資本の額	846	△ 19	865
(3) リスク・アセット	8,057	342	7,715
(4) 所要自己資本額 (3)×4%	322	14	308

(注)1. 山口フィナンシャルグループ及び山口銀行は国際統一基準により、もみじ銀行及び北九州銀行は国内基準によりそれぞれ算出しております。

2. 信用リスク・アセットは、基礎的内部格付手法により算出しております。

3. 自己資本の構成に関する開示事項などその他の自己資本の状況については当社ホームページ上に記載しております。

4. 山口フィナンシャルグループは、平成27年金融庁告示第13号に基づき、持株レバレッジ比率を算出しております。

山口銀行は、平成27年金融庁告示第12号に基づき、単体レバレッジ比率を算出しております。

7. ROE

(単位: %)

	山口フィナンシャルグループ(連結)		山口銀行(単体)		もみじ銀行(単体)		北九州銀行(単体)					
	2022/3期	前期比	2021/3期	2022/3期	前期比	2021/3期	2022/3期	前期比	2021/3期			
コア業務純益ベース	6.90	△1.57	8.47	7.38	△2.28	9.66	8.59	△1.67	10.26	5.50	0.98	4.52
業務純益ベース(一般貸倒引当金繰入前)	2.16	△2.22	4.38	2.93	△2.59	5.52	1.18	△3.47	4.65	5.50	0.98	4.52
業務純益ベース	1.07	△2.65	3.72	2.30	△2.75	5.05	-	-	3.52	4.43	0.26	4.17
当期純利益ベース	-	-	3.84	0.64	△4.08	4.72	-	-	4.45	0.22	△4.82	5.04

(注) 山口フィナンシャルグループ(連結)の当期純利益ベースは、親会社株主に帰属する当期純利益により算出しております。

$$ROE = \frac{\text{業務純益(当期純利益)}}{(\text{期首自己資本} + \text{期末自己資本}) \div 2} \times 100$$

※自己資本…純資産の部合計-新株予約権(連結)-非支配株主持分(連結)

8. OHR

(単位: %)

	山口フィナンシャルグループ(連結)		山口銀行(単体)		もみじ銀行(単体)		北九州銀行(単体)					
	2022/3期	前期比	2021/3期	2022/3期	前期比	2021/3期	2022/3期	前期比	2021/3期			
OHR	81.84	11.65	70.19	65.81	13.25	52.56	89.90	19.35	70.55	54.07	△6.46	60.53
修正OHR	58.57	3.65	54.92	43.32	4.52	38.80	55.16	3.11	52.05	54.07	△6.46	60.53

$$OHR = \frac{\text{経費}}{\text{業務粗利益}} \times 100$$

$$\text{修正OHR} = \frac{\text{経費}}{\text{業務粗利益} - \text{国債等債券損益}} \times 100$$

9. ROA

(単位: %)

	山口フィナンシャルグループ(連結)		山口銀行(単体)		もみじ銀行(単体)		北九州銀行(単体)					
	2022/3期	前期比	2021/3期	2022/3期	前期比	2021/3期	2022/3期	前期比	2021/3期			
コア業務純益ベース	0.37	△0.11	0.48	0.46	△0.17	0.63	0.36	△0.11	0.47	0.39	0.06	0.33
業務純益ベース(一般貸倒引当金繰入前)	0.11	△0.14	0.25	0.18	△0.18	0.36	0.05	△0.16	0.21	0.39	0.06	0.33
業務純益ベース	0.05	△0.16	0.21	0.14	△0.18	0.32	-	-	0.16	0.31	0.00	0.31
当期純利益ベース	-	-	0.22	0.04	△0.26	0.30	-	-	0.20	0.01	△0.36	0.37

(注) 山口フィナンシャルグループ(連結)の当期純利益ベースは、親会社株主に帰属する当期純利益により算出しております。

$$ROA = \frac{\text{業務純益(当期純利益)}}{(\text{期首総資産} + \text{期末総資産}) \div 2} \times 100$$

※総資産…資産の部合計

10. 拠点数

(単位: 箇所)

	3行合算		山口銀行		もみじ銀行		北九州銀行					
	2022/3期	前期比	2021/3期	2022/3期	前期比	2021/3期	2022/3期	前期比	2021/3期			
国内本支店・出張所	272	△1	273	131	-	131	104	△1	105	37	-	37
本支店	244	-	244	109	-	109	98	-	98	37	-	37
出張所	28	△1	29	22	-	22	6	△1	7	-	-	-
うち山口県	117	-	117	114	-	114	3	-	3	-	-	-
本支店	95	-	95	92	-	92	3	-	3	-	-	-
出張所	22	-	22	22	-	22	-	-	-	-	-	-
うち広島県	106	△1	107	9	-	9	97	△1	98	-	-	-
本支店	100	-	100	9	-	9	91	-	91	-	-	-
出張所	6	△1	7	-	-	-	6	△1	7	-	-	-
うち北九州市	19	-	19	-	-	-	1	-	1	18	-	18
本支店	19	-	19	-	-	-	1	-	1	18	-	18
出張所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
海外支店	3	-	3	3	-	3	-	-	-	-	-	-
合計	275	△1	276	134	-	134	104	△1	105	37	-	37

(注) 山口銀行の海外拠点である香港駐在員事務所は含んでおりません。

Ⅲ. 貸出金等の状況

1. リスク管理債権及び金融再生法開示債権の状況

山口フィナンシャルグループ(連結)												
	2022/3期		2021/3期	2022/3期		2021/3期	2022/3期		2021/3期	2022/3期		2021/3期
	前年比	前年比		前年比	前年比		前年比	前年比				
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	33,432	△ 11,667	45,099	11,730	△ 9,481	21,211	15,256	△ 970	16,226	6,196	△ 1,059	7,255
危険債権	89,438	44,172	45,266	34,791	16,592	18,199	36,100	15,863	20,237	18,546	11,718	6,828
要管理債権	4,932	△ 6,142	11,074	1,871	△ 3,665	5,536	1,301	△ 1,954	3,255	1,759	△ 524	2,283
三月以上延滞債権額	363	△ 81	444	103	△ 11	114	138	15	123	122	△ 84	206
貸出条件緩和債権額	4,569	△ 6,060	10,629	1,768	△ 3,653	5,421	1,163	△ 1,968	3,131	1,637	△ 439	2,076
小計(A)	127,803	26,363	101,440	48,393	3,446	44,947	52,657	12,939	39,718	26,502	10,135	16,367
比率(A)/(B)	1.55	0.28	1.27	1.05	0.04	1.01	2.17	0.49	1.68	2.02	0.74	1.28
正常債権	8,112,813	241,406	7,871,407	4,546,694	175,913	4,370,781	2,364,982	50,876	2,314,106	1,283,306	24,967	1,258,339
合計(B)	8,240,616	267,768	7,972,848	4,595,087	179,358	4,415,729	2,417,640	63,815	2,353,825	1,309,809	35,102	1,274,707

(単位:百万円、%)

(ご参考) 部分直接償却を実施した場合のリスク管理債権及び金融再生法開示債権 (単位:百万円、%)

3行合算												
	2022/3期		2021/3期	2022/3期		2021/3期	2022/3期		2021/3期	2022/3期		2021/3期
	前年比	前年比		前年比	前年比		前年比	前年比				
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	6,379	236	6,143	2,798	520	2,278	2,715	△ 88	2,803	865	△ 196	1,061
危険債権	89,438	44,172	45,266	34,791	16,592	18,199	36,100	15,863	20,237	18,546	11,718	6,828
要管理債権	4,932	△ 6,142	11,074	1,871	△ 3,665	5,536	1,301	△ 1,954	3,255	1,759	△ 524	2,283
三月以上延滞債権額	363	△ 81	444	103	△ 11	114	138	15	123	122	△ 84	206
貸出条件緩和債権額	4,569	△ 6,060	10,629	1,768	△ 3,653	5,421	1,163	△ 1,968	3,131	1,637	△ 439	2,076
小計(A)	100,750	38,267	62,483	39,461	13,447	26,014	40,117	13,821	26,296	21,172	11,000	10,172
比率(A)/(B)	1.21	0.43	0.78	0.86	0.27	0.59	1.66	0.54	1.12	1.62	0.82	0.80
正常債権	8,194,982	251,755	7,943,227	4,546,694	175,913	4,370,781	2,364,982	50,876	2,314,106	1,283,306	24,967	1,258,339
合計(B)	8,295,733	290,022	8,005,711	4,586,155	189,359	4,396,796	2,405,099	64,696	2,340,403	1,304,478	35,966	1,268,512

- 破産更生債権及びこれらに準ずる債権とは、破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権であります。
- 危険債権とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権で破産更生債権及びこれらに準ずる債権に該当しないものであります。
- 三月以上延滞債権とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から三月以上遅延している貸出金で破産更生債権及びこれらに準ずる債権並びに危険債権に該当しないものであります。
- 貸出条件緩和債権とは、債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金で、破産更生債権及びこれらに準ずる債権、危険債権並びに三月以上延滞債権に該当しないものであります。

(表示方法の変更)

「銀行法施行規則等の一部を改正する内閣府令」(2020年1月24日 内閣府令第3号)が2022年3月31日から施行されたことに伴い、銀行法の「リスク管理債権」の区分等を、金融機能の再生のための緊急措置に関する法律に基づく開示債権の区分等に合わせて表示しております。

2. リスク管理債権及び金融再生法開示債権の保全状況

(単位:百万円、%)

	3行合算			山口銀行(単体)			もみじ銀行(単体)			北九州銀行(単体)		
	2022/3期	前年比	2021/3期	2022/3期	前年比	2021/3期	2022/3期	前年比	2021/3期	2022/3期	前年比	2021/3期
保全額 (C) (イ)+(ロ)	109,212	21,792	87,420	44,552	4,696	39,856	44,170	9,781	34,389	20,488	7,314	13,174
担保・保証等(イ)	53,087	21,059	32,028	25,544	11,602	13,942	17,970	4,402	13,568	9,573	5,056	4,517
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	6,379	236	6,143	2,798	520	2,278	2,715	△ 88	2,803	865	△ 196	1,061
危険債権	46,158	22,330	23,828	22,655	12,159	10,496	15,047	4,810	10,237	8,455	5,361	3,094
要管理債権	549	△ 1,507	2,056	89	△ 1,078	1,167	207	△ 320	527	251	△ 111	362
三月以上延滞債権額	202	△ 144	346	68	△ 12	80	64	△ 59	123	69	△ 74	143
貸出条件緩和債権額	346	△ 1,363	1,709	21	△ 1,065	1,086	143	△ 260	403	182	△ 37	219
貸倒引当金(ロ)	56,124	733	55,391	19,008	△ 6,906	25,914	26,200	5,379	20,821	10,915	2,259	8,656
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	26,803	△ 11,746	38,549	8,931	△ 10,002	18,933	12,540	△ 882	13,422	5,330	△ 864	6,194
危険債権	28,938	12,571	16,367	9,956	3,263	6,693	13,571	6,275	7,296	5,410	3,033	2,377
要管理債権	382	△ 91	473	120	△ 167	287	88	△ 14	102	174	90	84
三月以上延滞債権額	20	3	17	6	1	5	7	4	3	6	△ 1	7
貸出条件緩和債権額	362	△ 94	456	113	△ 168	281	80	△ 18	98	168	92	76

保全率 (C) / (A)	85.62	△ 0.90	86.52	92.06	3.39	88.67	83.88	△ 2.70	86.58	77.30	△ 3.19	80.49
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	100.00	-	100.00	100.00	-	100.00	100.00	-	100.00	100.00	-	100.00
危険債権	83.96	△ 4.83	88.79	93.73	△ 0.72	94.45	79.27	△ 7.36	86.63	74.76	△ 5.36	80.12
要管理債権	18.90	△ 3.95	22.85	11.24	△ 15.02	26.26	22.70	3.36	19.34	24.22	4.66	19.56
三月以上延滞債権額	61.41	△ 20.51	81.92	73.04	△ 2.16	75.20	52.46	△ 50.69	103.15	61.70	△ 11.28	72.98
貸出条件緩和債権額	15.51	△ 4.87	20.38	7.63	△ 17.60	25.23	19.17	3.13	16.04	21.42	7.17	14.25

引当率 (ロ) / (A-イ)	75.36	△ 4.91	80.27	83.19	△ 0.39	83.58	75.53	△ 4.08	79.61	64.47	△ 8.58	73.05
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	100.00	-	100.00	100.00	-	100.00	100.00	-	100.00	100.00	-	100.00
危険債権	66.86	△ 9.48	76.34	82.03	△ 4.87	86.90	64.46	△ 8.50	72.96	53.61	△ 10.05	63.66
要管理債権	8.73	3.48	5.25	6.76	0.19	6.57	8.04	4.29	3.75	11.56	7.17	4.39
三月以上延滞債権額	12.92	△ 4.93	17.85	19.28	1.98	17.30	10.82	-	-	11.68	△ 0.35	12.03
貸出条件緩和債権額	8.57	3.46	5.11	6.51	0.02	6.49	7.84	4.23	3.61	11.56	7.43	4.13

3. 貸倒引当金等の状況

(単位:百万円)

	山口フィナンシャルグループ(連結)			山口銀行(単体)			もみじ銀行(単体)			北九州銀行(単体)		
	2022/3期	前年比	2021/3期	2022/3期	前年比	2021/3期	2022/3期	前年比	2021/3期	2022/3期	前年比	2021/3期
貸倒引当金	81,348	8,004	73,344	28,923	△ 4,051	32,974	35,883	8,670	27,213	13,928	3,315	10,613
一般貸倒引当金	23,894	7,103	16,791	10,029	2,682	7,347	9,743	3,292	6,451	3,187	1,146	2,041
個別貸倒引当金	57,454	901	56,553	18,893	△ 6,733	25,626	26,140	5,378	20,762	10,741	2,169	8,572
特定海外債権引当勘定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

4. 開示債権の状況(2022年3月末)

(1) 3行合算

(単位:百万円)

自己査定
債務者区分

対象:貸出金+貸出金に準ずる債権(注)

破綻先	13,845
実質破綻先	19,337
破綻懸念先	89,438
要注意先	要管理先 6,423
	その他要注意先 878,892
885,316	
正常先	7,314,599

債権合計
8,322,536

リスク管理債権及び金融再生法開示債権

対象:(要管理債権以外)貸出金+貸出金に準ずる債権(注)

(要管理債権)貸出金のみ

破産更生債権及び これらに準ずる債権	
33,182 保全率 100.00%	
危険債権	
89,438 保全率 83.96%	
要管理債権	三月以上延滞債権
	363 保全率 61.41%
4,932	貸出条件緩和債権
保全率 18.90%	4,569 保全率 15.51%
正常債権	
8,194,982	

正常債権を除く開示額合計
127,554
保全率 85.62%

(2) 山口銀行【単体】

自己査定
債務者区分

対象:貸出金+貸出金に準ずる債権(注)

破綻先	5,338
実質破綻先	6,392
破綻懸念先	34,791
要注意先	要管理先 2,088
	その他要注意先 347,296
349,385	
正常先	4,199,180

債権合計
4,595,087

(単位:百万円)

リスク管理債権及び金融再生法開示債権

対象:(要管理債権以外)貸出金+貸出金に準ずる債権(注)

(要管理債権)貸出金のみ

破産更生債権及び これらに準ずる債権	
11,730 保全率 100.00%	
危険債権	
34,791 保全率 93.73%	
要管理債権	三月以上延滞債権
	103 保全率 73.04%
1,871	貸出条件緩和債権
保全率 11.24%	1,768 保全率 7.63%
正常債権	
4,546,694	

正常債権を除く開示額合計
48,393
保全率 92.06%

(注)貸出金に準ずる債権……買入外為、取立外為、支払承諾見返、銀行保証付私募債、仮払金(貸出金等にかかるもの)、未収収益(貸出金等にかかるもの)

(3) もみじ銀行【単体】

(単位:百万円)

自己査定
債務者区分

対象:貸出金+貸出金に準ずる債権(注)

破綻先	5,778
実質破綻先	9,477
破綻懸念先	36,100
要注意先 305,610	要管理先 1,826
	その他要注意先 303,784
正常先	2,060,673
債権合計 2,417,640	

リスク管理債権及び金融再生法開示債権

対象:(要管理債権以外)貸出金+貸出金に準ずる債権(注)

(要管理債権)貸出金のみ

破産更生債権及び これらに準ずる債権 15,256 保全率 100.00%	
危険債権 36,100 保全率 79.27%	
要管理債権 1,301 保全率 22.70%	三月以上延滞債権 138 保全率 52.46%
	貸出条件緩和債権 1,163 保全率 19.17%
正常債権 2,364,982	
正常債権を除く開示額合計 52,657 保全率 83.88%	

(4) 北九州銀行【単体】

(単位:百万円)

自己査定
債務者区分

対象:貸出金+貸出金に準ずる債権(注)

破綻先	2,728
実質破綻先	3,467
破綻懸念先	18,546
要注意先 230,320	要管理先 2,509
	その他要注意先 227,811
正常先	1,054,745
債権合計 1,309,809	

リスク管理債権及び金融再生法開示債権

対象:(要管理債権以外)貸出金+貸出金に準ずる債権(注)

(要管理債権)貸出金のみ

破産更生債権及び これらに準ずる債権 6,196 保全率 100.00%	
危険債権 18,546 保全率 74.76%	
要管理債権 1,759 保全率 24.22%	三月以上延滞債権 122 保全率 61.70%
	貸出条件緩和債権 1,637 保全率 21.42%
正常債権 1,283,306	
正常債権を除く開示額合計 26,502 保全率 77.30%	

(注)貸出金に準ずる債権……買入外為、取立外為、支払承諾見返、銀行保証付私募債、仮払金(貸出金等にかかるもの)、未収収益(貸出金等にかかるもの)

5. 自己査定に基づく個別貸倒引当金の状況【単体】

(1) 3行合算

(単位:百万円、%)

2022/3期	貸出金等の残高 1	担保等の保全額 2	回収が懸念される額 3 (= 1-2)	個別貸倒引当金 4	引当率 4/3
破綻先	13,845	3,187	10,658	10,658	100.00
実質破綻先	19,337	3,192	16,144	16,144	100.00
破綻懸念先	89,438	46,158	43,279	28,938	66.86
合計	122,621	52,538	70,082	55,741	79.53
2021/3期	貸出金等の残高 1	担保等の保全額 2	回収が懸念される額 3 (= 1-2)	個別貸倒引当金 4	引当率 4/3
破綻先	23,240	2,843	20,397	20,397	100.00
実質破綻先	21,452	3,300	18,152	18,152	100.00
破綻懸念先	45,266	23,828	21,437	16,367	76.34
合計	89,959	29,971	59,987	54,917	91.54

(2) 山口銀行

(単位:百万円、%)

2022/3期	貸出金等の残高 1	担保等の保全額 2	回収が懸念される額 3 (= 1-2)	個別貸倒引当金 4	引当率 4/3
破綻先	5,338	1,422	3,916	3,916	100.00
実質破綻先	6,392	1,376	5,015	5,015	100.00
破綻懸念先	34,791	22,655	12,135	9,956	82.03
合計	46,521	25,454	21,067	18,887	89.65
2021/3期	貸出金等の残高 1	担保等の保全額 2	回収が懸念される額 3 (= 1-2)	個別貸倒引当金 4	引当率 4/3
破綻先	13,862	1,351	12,510	12,510	100.00
実質破綻先	7,349	926	6,422	6,422	100.00
破綻懸念先	18,199	10,496	7,702	6,693	86.90
合計	39,411	12,775	26,635	25,626	96.21

(3) もみじ銀行

(単位:百万円、%)

2022/3期	貸出金等の残高 1	担保等の保全額 2	回収が懸念される額 3 (= 1-2)	個別貸倒引当金 4	引当率 4/3
破綻先	5,778	1,349	4,428	4,428	100.00
実質破綻先	9,477	1,365	8,112	8,112	100.00
破綻懸念先	36,100	15,047	21,053	13,571	64.46
合計	51,356	17,762	33,593	26,112	77.73
2021/3期	貸出金等の残高 1	担保等の保全額 2	回収が懸念される額 3 (= 1-2)	個別貸倒引当金 4	引当率 4/3
破綻先	6,227	1,172	5,055	5,055	100.00
実質破綻先	9,998	1,631	8,367	8,367	100.00
破綻懸念先	20,237	10,237	10,000	7,296	72.96
合計	36,463	13,041	23,422	20,718	88.45

(4) 北九州銀行

(単位:百万円、%)

2022/3期	貸出金等の残高 1	担保等の保全額 2	回収が懸念される額 3 (= 1-2)	個別貸倒引当金 4	引当率 4/3
破綻先	2,728	415	2,313	2,313	100.00
実質破綻先	3,467	450	3,017	3,017	100.00
破綻懸念先	18,546	8,455	10,091	5,410	53.61
合計	24,743	9,321	15,421	10,741	69.64
2021/3期	貸出金等の残高 1	担保等の保全額 2	回収が懸念される額 3 (= 1-2)	個別貸倒引当金 4	引当率 4/3
破綻先	3,151	319	2,831	2,831	100.00
実質破綻先	4,104	741	3,362	3,362	100.00
破綻懸念先	6,828	3,094	3,734	2,377	63.66
合計	14,084	4,155	9,929	8,572	86.33

6. 業種別貸出債権等

(1) 業種別債権【単体】

(単位:百万円)

	3行合算			山口銀行			もみじ銀行			北九州銀行		
	2022/3期	前年比	2021/3期	2022/3期	前年比	2021/3期	2022/3期	前年比	2021/3期	2022/3期	前年比	2021/3期
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	8,297,032	276,974	8,020,058	4,569,583	178,057	4,391,526	2,417,640	63,815	2,353,825	1,309,809	35,102	1,274,707
製造業	1,048,170	△ 5,567	1,053,737	655,521	2,797	652,724	280,345	△ 3,045	283,390	112,304	△ 5,318	117,622
農業、林業	7,136	3	7,133	4,434	△ 152	4,586	1,662	△ 176	1,838	1,039	332	707
漁業	3,157	16	3,141	580	△ 203	783	263	△ 37	300	2,313	256	2,057
鉱業、採石業、砂利採取業	7,552	△ 1,021	8,573	4,360	△ 671	5,031	562	△ 33	595	2,629	△ 317	2,946
建設業	277,981	△ 11,972	289,953	133,350	△ 4,058	137,408	93,601	△ 4,396	97,997	51,029	△ 3,518	54,547
電気・ガス・熱供給・水道業	537,000	69,238	467,762	396,033	60,145	335,888	84,101	4,064	80,037	56,865	5,030	51,835
情報通信業	25,598	△ 991	26,589	10,070	△ 8	10,078	11,597	△ 957	12,554	3,931	△ 25	3,956
運輸業、郵便業	883,954	112,094	771,860	575,271	98,485	476,786	205,141	9,349	195,792	103,541	4,261	99,280
卸売業、小売業	797,632	10,458	787,174	428,195	12,623	415,572	203,075	1,887	201,188	166,361	△ 4,053	170,414
金融業、保険業	692,355	82,381	609,974	425,329	34,205	391,124	205,028	43,698	161,330	61,997	4,478	57,519
不動産業、物品賃貸業	1,317,432	96,808	1,220,624	677,723	48,619	629,104	371,498	20,075	351,423	268,210	28,114	240,096
その他サービス業	580,840	△ 9,055	589,895	207,472	△ 9,973	217,445	213,058	△ 5,256	218,314	160,309	6,175	154,134
地方公共団体	920,207	△ 55,543	975,750	529,836	△ 55,352	585,188	261,534	1,846	259,688	128,836	△ 2,037	130,873
その他	1,198,011	△ 9,876	1,207,887	521,403	△ 8,398	529,801	486,169	△ 3,203	489,372	190,438	1,725	188,713

(2) 業種別リスク管理債権及び金融再生法開示債権【単体】

(単位:百万円)

	3行合算			山口銀行			もみじ銀行			北九州銀行		
	2022/3期	前年比	2021/3期	2022/3期	前年比	2021/3期	2022/3期	前年比	2021/3期	2022/3期	前年比	2021/3期
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	127,554	26,673	100,881	48,393	3,599	44,794	52,657	12,939	39,718	26,502	10,135	16,367
製造業	25,415	9,240	16,175	13,196	6,659	6,537	7,897	900	6,997	4,321	1,681	2,640
農業、林業	633	△ 19	652	493	△ 7	500	122	△ 10	132	18	△ 1	19
漁業	66	△ 2	68	21	△ 2	23	9	△ 0	9	35	-	35
鉱業、採石業、砂利採取業	258	△ 1,056	1,314	64	△ 1,052	1,116	-	-	-	194	△ 4	198
建設業	10,827	3,191	7,636	3,790	△ 350	4,140	3,366	407	2,959	3,670	3,134	536
電気・ガス・熱供給・水道業	1,348	1,094	254	-	-	-	1,094	1,094	-	254	△ 0	254
情報通信業	1,479	19	1,460	969	24	945	498	△ 4	502	11	△ 2	13
運輸業、郵便業	4,163	△ 1,689	5,852	1,721	△ 1,785	3,506	1,313	471	842	1,128	△ 375	1,503
卸売業、小売業	26,888	3,158	23,730	7,850	△ 1,290	9,140	12,171	1,535	10,636	6,865	2,912	3,953
金融業、保険業	851	△ 266	1,117	41	△ 267	308	809	1	808	-	-	-
不動産業、物品賃貸業	14,292	1,671	12,621	3,146	△ 62	3,208	8,177	1,676	6,501	2,967	55	2,912
その他サービス業	34,325	11,509	22,816	14,887	1,637	13,250	13,397	7,166	6,231	6,040	2,706	3,334
地方公共団体	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	7,002	△ 176	7,178	2,208	93	2,115	3,799	△ 297	4,096	994	28	966

(3) 個人ローン残高【単体】

(単位:百万円)

	3行合算			山口銀行			もみじ銀行			北九州銀行		
	2022/3期	前年比	2021/3期	2022/3期	前年比	2021/3期	2022/3期	前年比	2021/3期	2022/3期	前年比	2021/3期
個人ローン残高	1,387,193	△ 17,588	1,404,781	616,182	△ 12,626	628,808	521,473	△ 4,212	525,685	249,537	△ 751	250,288
うち住宅ローン残高	1,283,570	△ 9,736	1,293,306	563,114	△ 9,783	572,897	497,605	△ 2,260	499,865	222,851	2,308	220,543
うちその他ローン残高	103,623	△ 7,852	111,475	53,068	△ 2,842	55,910	23,868	△ 1,951	25,819	26,686	△ 3,059	29,745

(4) 中小企業等貸出金残高、比率【単体】

(単位:百万円、%)

	3行合算			山口銀行			もみじ銀行			北九州銀行		
	2022/3期	前年比	2021/3期	2022/3期	前年比	2021/3期	2022/3期	前年比	2021/3期	2022/3期	前年比	2021/3期
総貸出金残高(国内店)	8,198,586	259,127	7,939,459	4,516,254	166,088	4,350,166	2,393,538	61,455	2,332,083	1,288,793	31,585	1,257,208
中小企業等向け貸出金残高	4,889,391	213,829	4,675,562	2,327,836	176,839	2,150,997	1,592,700	4,816	1,587,884	968,854	32,174	936,680
中小企業等貸出比率	59.63	0.74	58.89	51.54	2.10	49.44	66.54	△ 1.54	68.08	75.17	0.67	74.50

(注) 海外店及び特別国際金融取引勘定分は含まれておりません。

7. 国別債権状況

(1) 特定海外債権残高【単体】

該当ありません。

(2) アジア向け債権残高【単体】

(単位:百万円)

	3行合算			山口銀行			もみじ銀行			北九州銀行		
	2022/3期	前年比	2021/3期	2022/3期	前年比	2021/3期	2022/3期	前年比	2021/3期	2022/3期	前年比	2021/3期
韓国	9,454	204	9,250	9,164	244	8,920	280	△ 20	300	10	△ 20	30
(うちリスク管理債権)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
中国	16,620	1,037	15,583	16,620	1,037	15,583	-	-	-	-	-	-
(うちリスク管理債権)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
タイ	8,998	△ 333	9,331	4,171	176	3,995	4,826	△ 510	5,336	-	-	-
(うちリスク管理債権)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
ベトナム	7,126	△ 125	7,251	7,126	△ 125	7,251	-	-	-	-	-	-
(うちリスク管理債権)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
シンガポール	8,871	6,009	2,862	7,683	5,951	1,732	1,188	58	1,130	-	-	-
(うちリスク管理債権)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
合計	51,071	6,792	44,279	44,765	7,282	37,483	6,295	△ 471	6,766	10	△ 20	30
(うちリスク管理債権)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)

(注)リスク管理債権…リスク管理債権及び金融再生法開示債権

(3) 中南米主要諸国向け債権残高【単体】

該当ありません。

(4) ロシア向け債権残高【単体】

該当ありません。

8. 預金・貸出金等の残高【単体】

(単位:百万円)

	3行合算			山口銀行			もみじ銀行			北九州銀行		
	2022/3期	前年比	2021/3期	2022/3期	前年比	2021/3期	2022/3期	前年比	2021/3期	2022/3期	前年比	2021/3期
預金・譲渡性預金(未残)	10,362,250	323,334	10,038,916	5,813,975	174,596	5,639,379	3,254,539	44,820	3,209,719	1,293,735	103,918	1,189,817
預金	9,953,322	323,990	9,629,332	5,526,645	176,526	5,350,119	3,221,139	45,046	3,176,093	1,205,537	102,418	1,103,119
譲渡性預金	408,927	△ 657	409,584	287,330	△ 1,930	289,260	33,400	△ 226	33,626	88,197	1,500	86,697
預金・譲渡性預金(平残)	10,211,073	296,920	9,914,153	5,701,855	134,324	5,567,531	3,264,611	112,733	3,151,878	1,244,606	49,864	1,194,742
預金	9,740,262	340,041	9,400,221	5,374,693	145,631	5,229,062	3,224,044	126,071	3,097,973	1,141,523	68,339	1,073,184
譲渡性預金	470,810	△ 43,122	513,932	327,161	△ 11,307	338,468	40,566	△ 13,339	53,905	103,082	△ 18,475	121,557
貸出金(未残)	8,223,908	260,370	7,963,538	4,541,577	167,331	4,374,246	2,393,538	61,455	2,332,083	1,288,793	31,585	1,257,208
(平残)	8,049,147	150,454	7,898,693	4,426,880	113,963	4,312,917	2,355,538	△ 4,163	2,359,701	1,266,728	40,653	1,226,075

9. 個人預り資産の残高【単体】

(単位:百万円)

	3行合算			山口銀行			もみじ銀行			北九州銀行		
	2022/3期	前年比	2021/3期	2022/3期	前年比	2021/3期	2022/3期	前年比	2021/3期	2022/3期	前年比	2021/3期
預り資産残高	949,477	25,741	923,736	437,935	13,702	424,233	468,212	9,897	458,315	43,329	2,143	41,186
投資信託	68,439	7,317	61,122	36,235	3,507	32,728	26,658	2,961	23,697	5,544	848	4,696
公共債	5,182	△ 1,354	6,536	2,244	△ 780	3,024	2,428	△ 544	2,972	508	△ 30	538
保険	875,856	19,779	856,077	399,454	10,974	388,480	439,125	7,480	431,645	37,276	1,325	35,951

(注)投資信託は時価ベース、公共債は額面ベース、保険(平準払保険を含まない年金保険・終身保険等)は販売額の累計ベースです。

ワイエム証券

	2022/3期		2021/3期
	前年比		
預り資産残高	243,337	△ 1,952	245,289
投資信託	129,058	10,650	118,408
債券	25,326	△ 11,428	36,754
株式	67,922	2,803	65,119
その他	21,029	△ 3,977	25,006

(注)ワイエム証券は時価ベースで、その他にはMRF等を含んでおります。

10. 個人預り資産の販売額【単体】

(単位:百万円)

	3行合算			山口銀行			もみじ銀行			北九州銀行		
	2022/3期	前年比	2021/3期	2022/3期	前年比	2021/3期	2022/3期	前年比	2021/3期	2022/3期	前年比	2021/3期
預り資産販売額	34,126	2,986	31,140	18,145	1,254	16,891	12,982	1,114	11,868	2,997	618	2,379
投資信託	13,953	3,868	10,085	7,022	1,411	5,611	5,362	2,433	2,929	1,567	23	1,544
公共債	411	△ 104	515	165	△ 64	229	140	△ 111	251	105	70	35
保険	19,761	△ 777	20,538	10,957	△ 94	11,051	7,479	△ 1,208	8,687	1,324	524	800

(注)保険には平準払保険を含んでおりません。

ワイエム証券

	2022/3期		2021/3期
	前年比		
預り資産販売額	68,945	△ 511	69,456
投資信託	56,938	2,529	54,409
債券	12,006	△ 3,041	15,047

1 1. 有価証券の評価損益

(1) 有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法(評価差額を損益処理)
満期保有目的有価証券	償却原価法
その他有価証券	時価法(為替変動を除く評価差額を全部純資産直入)
子会社及び関連会社株式	原価法

(参考) 金銭の信託中の有価証券

運用目的の金銭の信託	時価法(評価差額を損益処理)
その他の金銭の信託	時価法(評価差額を全部純資産直入)

(2) 評価損益

①山口フィナンシャルグループ【連結】

(単位:百万円)

	2022/3期				2021/3期		
	評価損益	前年比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	278	△ 93	320	41	371	380	9
その他有価証券	9,791	△ 18,002	53,952	44,161	27,793	63,870	36,076
株式	46,589	△ 13,519	51,451	4,862	60,108	61,938	1,830
債券	△ 17,974	△ 6,321	384	18,358	△ 11,653	1,189	12,842
その他	△ 18,823	1,837	2,116	20,939	△ 20,660	742	21,403
合計	10,069	△ 18,096	54,272	44,202	28,165	64,251	36,086
株式	46,589	△ 13,519	51,451	4,862	60,108	61,938	1,830
債券	△ 17,695	△ 6,413	704	18,400	△ 11,282	1,570	12,852
その他	△ 18,823	1,837	2,116	20,939	△ 20,660	742	21,403

②山口銀行【単体】

(単位:百万円)

	評価損益	前年比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
	満期保有目的	215	△ 37	215	-	252	254
子会社・関連会社株式	-	-	-	-	-	-	-
その他有価証券	9,424	△ 9,663	34,783	25,358	19,087	40,314	21,227
株式	31,726	△ 6,450	33,159	1,433	38,176	39,209	1,032
債券	△ 11,413	△ 5,717	36	11,450	△ 5,696	628	6,325
その他	△ 10,887	2,506	1,586	12,474	△ 13,393	476	13,869
合計	9,640	△ 9,699	34,998	25,358	19,339	40,568	21,228
株式	31,726	△ 6,450	33,159	1,433	38,176	39,209	1,032
債券	△ 11,198	△ 5,755	252	11,450	△ 5,443	882	6,326
その他	△ 10,887	2,506	1,586	12,474	△ 13,393	476	13,869

③もみじ銀行【単体】

(単位:百万円)

	評価損益	前年比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
	満期保有目的	-	-	-	-	-	-
子会社・関連会社株式	-	-	-	-	-	-	-
その他有価証券	△ 15,154	△ 2,933	2,796	17,950	△ 12,221	2,052	14,273
株式	△ 408	△ 1,706	2,169	2,577	1,298	1,520	222
債券	△ 6,810	△ 558	97	6,907	△ 6,252	265	6,517
その他	△ 7,935	△ 668	529	8,465	△ 7,267	266	7,533
合計	△ 15,154	△ 2,933	2,796	17,950	△ 12,221	2,052	14,273
株式	△ 408	△ 1,706	2,169	2,577	1,298	1,520	222
債券	△ 6,810	△ 558	97	6,907	△ 6,252	265	6,517
その他	△ 7,935	△ 668	529	8,465	△ 7,267	266	7,533

④北九州銀行【単体】

(単位:百万円)

	評価損益	前年比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
	満期保有目的	63	△ 55	104	41	118	126
子会社・関連会社株式	-	-	-	-	-	-	-
その他有価証券	15,231	△ 5,741	16,081	849	20,972	21,370	397
株式	14,982	△ 5,695	15,831	849	20,677	21,075	397
債券	249	△ 46	249	-	295	295	-
その他	-	-	-	-	-	-	-
合計	15,295	△ 5,796	16,185	890	21,091	21,497	405
株式	14,982	△ 5,695	15,831	849	20,677	21,075	397
債券	312	△ 101	354	41	413	421	8
その他	-	-	-	-	-	-	-

12. 金融商品の時価等に関する事項(2022年3月末)

山口フィナンシャルグループ【連結】

(単位:百万円)

	連結貸借対照表計上額	時価	差額
(1)金銭の信託	35,059	35,059	—
(2)有価証券			
満期保有目的の債券	38,612	38,891	278
その他有価証券	1,286,606	1,286,606	—
(3)貸出金	8,143,997		
貸倒引当金(*1)	△ 78,208		
	8,065,789	8,133,259	67,470
資産計	9,426,067	9,493,816	67,748
(1)預金	9,931,230	9,931,399	169
(2)譲渡性預金	403,327	403,331	4
(3)借入金	626,546	626,539	△ 6
負債計	10,961,104	10,961,271	166
デリバティブ取引(*2)			
ヘッジ会計が適用されていないもの	(6,828)	(6,828)	—
ヘッジ会計が適用されているもの	(19,892)	(19,892)	—
デリバティブ取引計	(26,720)	(26,720)	—

(*1) 貸出金に対応する一般貸倒引当金及び個別貸倒引当金を控除しております。

(*2) 特定取引資産・負債及びその他資産・負債に計上しているデリバティブ取引を一括して表示しております。デリバティブ取引によって生じた正味の債権・債務は純額で表示しており、合計で正味の債務となる項目については、()で表示しております。

金融商品の時価の算定方法(概要)

- ・金銭の信託及び有価証券については、株式は取引所の価格、債券は取引所の価格又は第三者から入手した価格等により時価を算定しております。
 - ・貸出金(固定金利によるもの)については、貸出金の種類及び内部格付、期間に基づく区分ごとに元利金の合計額を、事業性貸出金については無リスクの利子率に内部格付区分ごとの信用コストを上乗せした利率で、消費性貸出金については同様の新規貸出を行った場合に想定される利率で割引いて時価を算定しております。
 - ・預金及び譲渡性預金については、一定の期間ごとに区分して、将来のキャッシュ・フローを新規に預金を受け入れる際に使用する利率で割引いて時価を算定しております。
 - ・借入金(固定金利によるもの)については、一定の期間ごとに区分した当該借入金の元利金の合計額を同様の借入において想定される利率で割引いて現在価値を算定しております。
- なお、市場価格のない株式等及び組合出資金等は、上表には含めておりません。
- また、現金預け金、コールローン及び買入手形、コールマネー及び売渡手形、債券貸借取引受入担保金等の短期間で決済されるため時価が帳簿価額に近似するもの及び重要性の乏しいものについては、記載を省略しております。

13. 税効果会計

(1) 山口銀行【単体】

(単位:百万円)

	2022/3期	2021/3期
繰延税金資産小計	9,201	8,953
貸倒引当金	7,080	6,899
減価償却	284	260
減損損失	83	33
有価証券有税償却	240	245
連結間デリバティブ取引損益	423	407
その他	1,088	1,106
評価性引当額	△ 3,179	△ 406
繰延税金資産合計	6,022	8,547
退職給付信託設定益	△ 2,089	△ 2,341
退職給付費用	△ 522	△ 306
固定資産圧縮積立金	△ 636	△ 636
その他有価証券評価差額	△ 3,129	△ 5,576
繰延ヘッジ利益	△ 1,517	△ 208
その他	△ 2,211	△ 111
繰延税金負債合計	△ 10,105	△ 9,181
B/Sにおける繰延税金資産	△ 4,083	△ 634

(2) もみじ銀行【単体】

(単位:百万円)

	2022/3期	2021/3期
繰延税金資産小計	18,307	13,886
貸倒引当金	11,030	8,151
減価償却	187	159
減損損失	477	180
有価証券有税償却	226	207
その他有価証券評価差額	4,693	3,828
その他	1,692	1,360
評価性引当額	△ 4,850	△ 571
繰延税金資産合計	13,457	13,315
退職給付信託設定益	△ 530	△ 704
退職給付費用	△ 1,288	△ 663
繰延ヘッジ利益	△ 558	△ 436
その他	△ 1,848	△ 18
繰延税金負債合計	△ 4,225	△ 1,822
B/Sにおける繰延税金資産	9,231	11,492

(3) 北九州銀行【単体】

(単位:百万円)

	2022/3期	2021/3期
繰延税金資産小計	4,187	3,147
貸倒引当金	3,772	2,687
減価償却	40	44
退職給付費用	-	13
減損損失	37	37
有価証券有税償却	109	93
その他	226	272
評価性引当額	△ 1,439	△ 140
繰延税金資産合計	2,748	3,007
退職給付費用	△ 56	-
固定資産圧縮積立金	△ 113	△ 113
連結間デリバティブ取引損益	△ 423	△ 407
その他有価証券評価差額	△ 4,524	△ 6,236
繰延税金負債合計	△ 5,117	△ 6,758
B/Sにおける繰延税金資産	△ 2,369	△ 3,750

(4) 3行合算

(単位:百万円)

	2022/3期	2021/3期
繰延税金資産小計	31,695	25,986
評価性引当額	△ 9,468	△ 1,117
繰延税金資産合計	22,227	24,869
繰延税金負債合計	△ 19,447	△ 17,761
繰延税金資産純額	2,779	7,108

(ご参考)

山口フィナンシャルグループ(連結ベース)

(単位:百万円)

	2022/3期	2021/3期
繰延税金資産合計	3,513	3,253
繰延税金負債合計	△ 1,421	△ 1,498
繰延税金資産純額	2,091	1,754